

平成30年柴田町議会懇談会 報告書

テーマ

一般懇談会

「みんなで考えよう！歩きたくなるまち！」

「町政・議会全般」

団体懇談会（仙台大学）

「地域における大学の役割について」

柴田高校との懇談会

「20年後も住みたいまち、戻ってきたいまち」

平成30年12月3日

柴田町議会

議会の活動を町民に報告するとともに、議会や町政に対する町民の意見・要望等を直接聴取し議会活動に反映させるため、平成30年9月19日に町内3カ所の会場で、一般懇談会を開催しました。

今回は、懇談会のテーマを「みんなで考えよう！歩きたくなるまち！」としました。一般懇談会では初めてワークショップの手法を取り入れて行いました。

公開議員研修会を、懇談会前に地域デザイン・ラボ代表 NPO/コミュニティアドバイザー 遠藤 智栄 氏を講師として開催し、話し合いを活性化させるための空間デザインや進め方の工夫、ファシリテーションの基本を体験しながら事前に学習しました。

今回の一般懇談会は、昨年に続き、台風の影響で8月から9月に延期となりましたが、参加された皆様から多くの意見や要望をいただきました。

また、7月に柴田高校3年生とワールドカフェ形式で懇談会を開催しました。今回で3年連続の開催となりました。今回は柴田高校生のほか、柴田町職員も参加し、次世代を担う若い世代と「20年後も住みたいまち、戻ってきたいまち」をテーマに、地域に対して普段感じていることなどについて、活発な意見交換ができました。さらに、8月には仙台大学の教職員と団体懇談会を開催しました。

「地域における大学の役割について」をテーマに、仙台大学の現状や今後の活動について、また、議会や町との連携について懇談しました。

これらの懇談会で出された質問・意見・要望等について、次のとおり報告します。

平成30年12月3日

議長 高橋 たい子 殿

議会懇談会実行委員会

委員長	水戸 義裕
副委員長	有賀 光子
委員	加藤 滋
委員	桜場 政行
委員	斎藤 義勝
委員	安部 俊三

目 次

総括

1	一般懇談会	-----	1
	(1) 参加者数		
	(2) 懇談会の実施方法		
2	団体懇談会	-----	2
	(1) 参加者数		
	(2) 懇談会の実施方法		
3	柴田高校との懇談会	-----	3
	(1) 参加者数		
	(2) 懇談会の実施方法		
4	町長への申し入れ事項	-----	4
5	議長への申し入れ事項	-----	4
6	平成31年議会懇談会実行委員会への申し送り事項	--	4

懇談会の内容

1	一般懇談会	-----	5
	(1) みんなで考えよう！歩きたくなるまち！について		
	(2) 町政・議会全般について		
2	団体懇談会	-----	19
3	柴田高校との懇談会	-----	21

【総括】

1 一般懇談会

テーマ 「みんなで考えよう！歩きたくなるまち！」

「町政・議会全般」

(1) 参加者数

開催日時	開催会場	中学校区	担当班	参加者数	臨時託児利用者数
9月19日 (水) 19:00~20:45	柴田町保健センター (4階会議室)	船岡中	1班	12人	—
	船迫生涯学習センター (2階会議室)	船迫中	2班	15人	—
	槻木生涯学習センター (1階会議室)	槻木中	3班	12人	—
計				39人 (前年は50人)	0人 (前年は1人)

(2) 懇談会の実施方法

今回は、町民の方と議員が4~5人の少人数のグループに分かれて懇談を行う形式にし、テーマ1「みんなで考えよう！歩きたくなるまち！」、テーマ2「町政・議会全般」の2部構成で実施しました。

懇談テーマ1「みんなで考えよう！歩きたくなるまち！」では、環境や健康、安全面など総合的に考え、どのようにしたら「歩きたくなるまち」になるか、そのためには個人、地域、行政が何をしたらよいかを話し合いました。

懇談テーマ2「町政・議会全般」は、メンバーの組み合わせを変えながら自由に話し合いを発展させていくワールドカフェ方式で行い、参加者の皆さんから多くのご意見、ご要望が出されました。

◆当日の様子



2 団体懇談会（仙台大学）

テーマ 「地域における大学の役割について」

(1) 参加者数

開催日時	開催会場	参加者数	
8月2日(木) 10:00~11:30	仙台大学	36人	
		内訳	
		仙台大学	18人
		柴田町議会議員	18人

(2) 懇談会の実施方法

柴田町議会からの議会活動報告の後、仙台大学 朴澤理事長、遠藤学長から、大学の現状や取り組みについて報告をいただきました。その後、「地域における大学の役割について」をテーマに、意見交換を行いました。

◆当日の様子



3 柴田高校との懇談会（魅力あるまちって？しゃべり場 in 柴田高校 2018）

テーマ 「20年後も住みたいまち、戻ってきたいまち」

(1) 参加者数

開催日時	開催会場	参加者数		
7月10日(火) 13:40～15:30	柴田高校 (1階会議室)	75人		
		内訳	柴田高校3年生	42人
			柴田町議会議員 柴田町職員	18人 15人

ファシリテーター（進行役）：柴田町議会 桜場 政行 議員

(2) 懇談会の実施方法

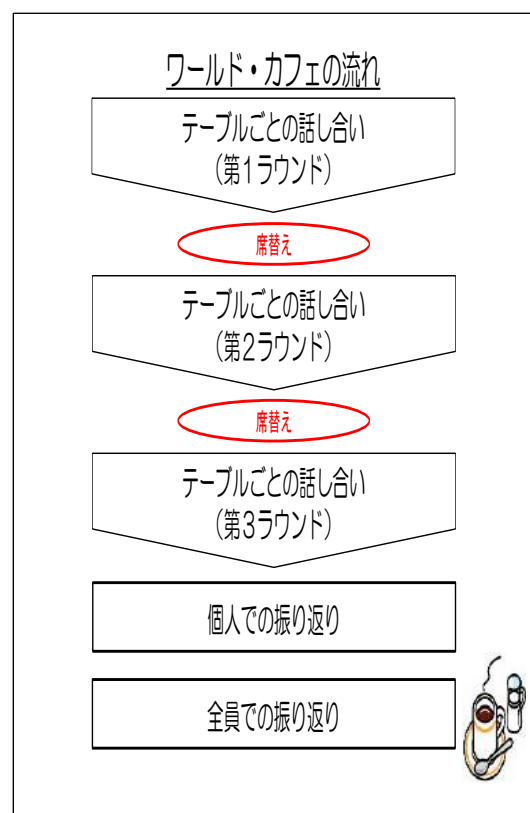
高校生、町職員、議員等を5～6人の小グループに分け、3ラウンドの話し合いを行いました。ラウンドごとに議員1人を残して席替えを行い、ラウンドごとに異なるテーマで話し合いました。

グループ内で出た意見については、各自自由にテーブル上の模造紙に書き込み、3ラウンド終了後に参加者が意見、感想を発表しました。

各ラウンドの対話テーマは以下のとおりです。

- ① 「自分の住む町の「いいね!」と思うこと「残念!」と思うことはそれぞれ何でしょうか?自身の経験を基に教えてください。」
- ② 「20年後、地元で暮らしている。地元と関係を持ち続ける自分を想像してください。そこではどのような仕事をされていて、どんな人々とどんな暮らしをしていきたいですか?」
- ③ 「そんな20年後が実現するために、今から自分が取り組まなければならない一歩は何でしょうか?そのために大人に応援して欲しいことは何ですか?」

◆当日の様子



4 町長への申し入れ事項

- 議会懇談会での質問や要望は、議会が直接町民から聞き取った生の意見です。議会としても、常任委員会等で検討していますが、町政運営にあたっては、これらの意見に十分配慮して対応されることを望みます。

5 議長への申し入れ事項

- 懇談会が常任委員会の活動の活性化につながるような仕組みづくりを検討してください。あわせて懇談会で寄せられた意見が政策提言等につながるよう配慮願います。

6 平成31年議会懇談会実行委員会への申し送り事項

- 一般懇談会でのワークショップ形式は、時間配分や進め方などを再度検討し、今後も継続してください。
- 記録方法については、主旨が明確になるよう班ごとの調整の仕方を検討してください。
- 台風接近など気象状況によって開催を中止、延期する場合の基準をあらかじめ明確にしてください。
- 町民以外（例えば、町内に通勤・通学をしている町外在住者）の参加取り扱いについて検討してください。
- 団体懇談会は、常任委員会ごとに、活動テーマに沿った団体を選定して開催することを検討してください。
- ファシリテーターなどを含め、議会が主体となって開催する柴田高校との懇談会は今後も継続してください。

【懇談会の内容】

1 一般懇談会

(1) 懇談テーマ1 みんなで考えよう！歩きたくなるまち！

懇談テーマ1「みんなで考えよう！歩きたくなるまち！」では、

(ア) 周りや地域の現状と理想について

(イ) 理想の「歩きたくなるまち」

(ウ) 「歩きたくなるまち」にするために自分たちがやれること

(エ) 「歩きたくなるまち」にするために行政にしてほしいこと

を話し合いました。

内容については、今後の議会活動に生かしていくとともに町執行部に伝えます。

なお、(エ)「歩きたくなるまち」にするために行政にしてほしいことで話し合ったことについて、議会としての回答を記載しています。

(ア) 周りや地域の現状と理想について

柴田町保健センター

- ・カラスなどでなまごみ散乱したが、話し合いで解決した。
- ・ゴミ回収箱に町の補助がある。ゴミがないと歩きたい町になる。
- ・犬の散歩などのエチケットを守る（歩きたくなるように）。
- ・ゴミ置き場がきれいになった。
- ・地区ではしっかり草刈り作業をしている。
- ・公園の清掃などで人手が足りない。
- ・空家の周辺は草がぼうぼうである。
- ・草取りなどには若い人は出てこない。
- ・歩道がないのに車が通るためにこわい。
- ・歩く人の立場に立って街灯の設置やポールの設置、段差を無くす。
- ・太陽の村、山崎山、館山はきれいである。しかし、休む処はない。
- ・ヘビが少なくなった。
- ・サインがない。
- ・花の咲く樹木がある。
- ・新しい住宅が増えて楽しい。
- ・みんなで作りあげる町。
- ・畑などがなくなってたてこんできた。
- ・全部宅地になってしまった。

船迫生涯学習センター

- ・自動車学校から下町（旧奥州街道）にゴミ捨てがある。
- ・道路の雑草、ゴミ、散歩、買い物、危険が多い（29A）
- ・犬などのフンがしたままだったりする。
- ・雑草、犬のフンの処理。
- ・歩道に植木がはみ出している。（29D）
- ・環境美化 雑草が生い茂っている。
- ・柴田大橋歩道脇に草が出ている。
- ・船迫小の子どもたちに交通安全ポスターを書いてもらいアクリル板に転写し危険な場所に掲示。（29A区民）
- ・道路が狭い車同士の交差ができない。
- ・歩道がある所ない所があり歩くのに危険である。（10区）

- ・側溝のふたが無く危険である。
- ・道路の凹凸で歩きにくい。
- ・（車の場合）右折レーンがなく不便だ。
- ・交通量が多い。（場所による）
- ・まちづくり交付金で奥州街道の絵地図（旧街道）の掲示板設置また6号公園（横穴古墳）の環境整備。
- ・騒音がうるさい。（気になる）
- ・除雪、凍結している所など中々対応してもらえない。
- ・自然に恵まれ良い所だと思う。
- ・見るポイントがもう少しあればいい。
- ・トイレがあればいい。
- ・西船迫保育所～太陽の村 地区のメンバーで歩いている。（29C）
- ・景観が大事。
- ・健康の為。→コーチ

槻木生涯学習センター

- ・ゴミ置き場が乱雑。ゴミがはみ出して歩きにくい。（特に月、金曜日）
- ・公園に、ゴミなどが片付けできないくらいポイ捨てされている。
- ・同じ所にゴミが捨てられている。
- ・ビニール袋が捨てられている。
- ・雑草が伸びている。
- ・葛岡山公園は、守る会で草刈り、遊具の修繕を行い、良い環境になっている。
- ・新栄4号公園は、雑草が生い茂っている。
- ・側溝の穴など、掃除もできず大雨が心配。
- ・旧国道沿いの歩道が狭く歩きにくい。（槻木白幡～下町）⇒自転車も通りにくい。
- ・フットパスのコースに、土砂を採取しており危険な箇所がある。⇒土砂採取後は、どのようになるのか。
- ・歩道が狭いので整備を。
- ・葛岡公園は、県から土砂災害地域に指定されているのでは。
- ・水仙ロードをやっている。もっと広がるといい。
- ・お祭りなどのイベントを各行政区でやっている。
- ・里山歩きをしているが、整理している地区、していない地区がある。
- ・ウォーキングコースはあるが、案内看板や標示が少ない。
- ・葛岡山公園にトイレはほしいが管理がたいへん。

（イ）理想の「歩きたくなるまち」

柴田町保健センター

- ・道路、歩道がもっと広い。
- ・桜並木、土手の日陰、川の風、蔵王の景色、フルシーズンを皆に伝えたい。
- ・何かをやりたくなる町。

船迫生涯学習センター

- ・犬などのフンを片付けていくこと。
- ・道路を広くする。
- ・側溝にふたをすると雑草が生えない。
- ・歩道をつける。
- ・道路の凹凸が無ければよい。
- ・現状で行っていること（まちづくり交付金～環境整備、交通安全ポスター）を継続して実施。
- ・見るポイントがあるようにする。
- ・トイレが随所にあり使用できればいい。
- ・景観づくりしながらルートを作る。

- ・馬頭観音 距離が分かるもの→時間の計算ができる。

槻木生涯学習センター

- ・歩行者専用道路があれば良い。
- ・自然豊かで四季があること。
- ・古い文化が残り、今でも継承されているところがあること。
- ・「歩きたくなるまち」になるには、槻木は見どころが離れすぎている。上手くつながるようになると良いと思う。
- ・お祭などのイベントは、広い範囲でもっとまとまり、ネットワークで行えば、道具の有効活用と、参加者の増になる。婚活にも活かせるのではないか。
- ・「花のまち柴田」は船岡だけでなく、町内全域に広げる。
- ・水仙ロードはどこまでも伸ばしたい。そのためには、各行政区の協力が必要である。
- ・新栄通りにベンチが有るといい。⇒カフェも有ると良い。
- ・歩道の広い所に花が有るといいのでは、「花のまち」なのだから。
- ・槻木駅前や商店会、定期的にマルシェを開催してほしい。

(ウ) 「歩きたくなるまち」にするために自分たちがやれること

柴田町保健センター

- ・じぶんたちの班で清掃回数（2週間に1回）を増やしてきれいにする。
- ・清掃の日程を明確にする。
- ・資源回収をすることによって、行政でステンレスのゴミ箱を購入した。
- ・地域で話し合いをしてゴミ置き場の掃除をするとよい。
- ・高齢者がいるが、今いる所は自分でできる限りやる。
- ・高齢者の家の前の雪かき。

船迫生涯学習センター

- ・（雑草、犬のフンについて） 行政区で看板を作成し要所に掲示し、注意を促す。
- ・犬、猫を飼っている人はマナー、ルールを守る。
- ・犬などのフンは片付けること。
- ・（歩道に植木が・・・について） 区長と相談し該当する家と話し合う。
- ・（環境美化 雑草が生い茂っているについて） きれいにする環境美化、除草をする。
- ・側溝清掃を年二回行っている。（行政区）
- ・私道の為、毎日掃除している。（地区住民）
- ・ある程度の距離（近くのところ）の草刈はできる。
- ・草刈り
- ・地域コミュニティの輪を広げる。
- ・住民が住んでいる地域、、、
- ・ベンチ（休み場）連絡橋周辺に休み場がない。
- ・昔話、石碑を拾っていく⇒集める。
- ・古城めぐりを考える。
- ・船岡は槻木を知らない、その逆も。
- ・女性の意見を聞きたい！
- ・花道のコース作り。

槻木生涯学習センター

- ・ゴミ拾いは各自が気付いたらする。
- ・地域で「花ボランティア」を募り、花の植栽や清掃活動をしては。
- ・草取り、ゴミ拾いなど、地域の活動に参加する。
- ・草刈も気付いた人から実施する。⇒毎朝2時間ぐらい草刈をしてくれる人もいる。
- ・最低限として、自分の家の前の道路は自分で草取りをする。
- ・道路沿いに「花いっぱい運動」。健康にもつながる。
- ・行政に頼らず、自分がやれることは自分で。（例：草刈りなど）

- ・景観は全体で作られる。
- ・周りと調和するデザインにする。
- ・道路の脇または、家の庭に花を植える。
- ・1人では限界があるので、グループでやれば楽しく活動できるのでは。

(エ) 「歩きたくなるまち」にするために行政にしてほしいこと【要望】

柴田町保健センター

No.	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
1	ゴミ箱周辺に防犯カメラを設置。	総務 常任委員会	町民環境課に防犯カメラがありますので、設置は可能です。数に限りがあるので、区長に話をして、町民環境課に相談してください。
2	集積所まで持っていけない高齢者のゴミを個別に集めてほしい。	総務 常任委員会	町民環境課と福祉課が連携し、今後の課題として対応策を検討するよう、町執行部に要望を伝えます。
3	歩きたい町をみんなに知らせたい(フルシーズン可)。	総務 常任委員会	広報しばた等でもっと歩きたい町を周知してもらうようお願いします。
4	町の中のサイン計画をしっかりと。	総務 常任委員会	過去の一般質問の回答では、まちづくり政策課にはサイン計画があるようですが、予算の関係もあり実際はあまり進んでいないようです。委員会としても今後の課題とします。
5	通学路の側溝のふたかけなど。	産業建設 常任委員会	地域や位置により事情が異なりますが、特定された箇所については、今後、産業建設常任委員会の調査活動に組み入れます。
6	子どもたちが安心して歩けるように道路の整備。	産業建設 常任委員会	道路種別や地域により事情が異なりますが、特定された箇所については、今後、産業建設常任委員会の調査活動に組み入れます。

船迫生涯学習センター

No.	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
1	(自動車学校から下町～ゴミ捨てについて) 防犯カメラを設置すること。	総務 常任委員会	一般道へのカメラ設置については、警察等との協議が必要ですが、担当課に要望を伝えます。
2	(雑草、犬のフン、植木のはみ出しについて) 地域と平行して注意を促して欲しい。	総務 常任委員会	ご意見として承り、担当課に要望を伝えます。
3	古城めぐりなどの標示板づくり。	総務 常任委員会	フットパスコースや文化財との兼ね合いを考慮しながら、町のサイン計画の中で検討するよう、町執行部に伝えます。
4	旧字名も大事な財産。	総務 常任委員会	町中には旧字名の石柱もいくつかあり、町としても旧字名を大事な財産としていると考えます。なお、フットパスコースの中では、旧字名の石柱を巡るコースもあります。
5	騒音の取り締まりをできればしてほしい。	総務 常任委員会	騒音等の苦情については町民環境課に相談してください。
6	多様なルート作り。	総務 常任委員会	現在、町ではフットパスコースとして15コースを設定しており、多様なルート作りに努めています。
7	歩道脇の草刈り、除雪をして欲しい。	産業建設 常任委員会	歩道の草刈りについては、国・県・町の管轄がありますので、町執行部に要望として伝えます。

No.	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
	(前ページからの続き)		通学路など、歩道の除雪については、地域の方々の協力をいただき行っていますが、地域により事情がありますので、町執行部に要望として伝えます。
8	側溝のふたをつけると歩きやすくなる。	産業建設 常任委員会	地域や位置により事情が異なりますが、特定された箇所については、今後、産業建設常任委員会の調査活動に組み入れます。
9	道路の凹凸をなくしてほしい。	産業建設 常任委員会	町道については、路面の劣化度によって、順次改修をしていますが、緊急的な損傷などがあつた場合は優先的に補修しています。早急な補修など、町執行部に要望として伝えます。
10	歩道を広げる。	産業建設 常任委員会	部分的に拡幅も行っていますが、歩きやすい歩道になるよう町執行部に要望として伝えます。
11	トイレを設置してほしい。	産業建設 常任委員会	貴重なご意見として承りました。
12	旧バスストップ利用のベンチ。	産業建設 常任委員会	貴重なご意見として承りました。

槻木生涯学習センター

No.	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
1	景観条例が必要では。	総務 常任委員会	柴田町に必要な条例かどうか検討します。
2	フットパスのイベントはいつも火曜日が多い。土日を活用するなど、曜日考えて開催してほしい。 ⇒案内するガイドの人の養成を行い、ガイドの内容とレベルを充実させてほしい。	総務 常任委員会	開催日時やガイド養成について、今後よりよい方向で開催ができるよう、町執行部に要望を伝えます。
3	船岡城址公園だけではなく、すそ野まで「花のまち」を広げてほしい。	総務 常任委員会	槻木地区でも「花のまち」の取り組みを行っている地区もありますが、ご意見のとおりだと思いますので、町長に伝えます。
4	歩きたくなる雰囲気づくりも大切では。	総務 常任委員会	今年度はフットパス全国大会が開催されるなど、町としても歩きたくなる雰囲気作りに努めています。
5	地高齢化のため、行政区での草刈りの対応が厳しくなっている所は行政でやってほしい。	産業建設 常任委員会	地域により事情がありますので、町執行部に要望として伝えます。
6	工事中の道路を早く完成させてほしい。	産業建設 常任委員会	工事は、町単独の予算で行っているものの他、国、県の補助金により行っているものもあり、工期に関係していることがありますが、早期完成を目指すよう、町執行部に伝えます。
7	「花のまち柴田」は館山だけでなく、槻木地区の公園にも花の整備を。	産業建設 常任委員会	今後、産業建設常任委員会の調査活動に組み入れます。

No.	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
8	船岡地区や船岡城址公園でのイベントは、参加者が船岡7割、槻木3割ぐらいではないか。槻木の人に参加できるよう内容や開催場所を検討してほしい。	産業建設 常任委員会	船岡城址公園など船岡地区で開催されるイベントには、町主催と各種団体が主催するものがあります。このようなイベントに、もっと槻木地区の方々も参加できるよう、町執行部にシャトルバスなどの送迎ができないか要望します。また、槻木地区でのイベントの開催については、「まちづくり提案制度」もありますので、地域の方々を活用し、イベントのご提案をいただくようお願いいたします。
9	散歩途中の道にベンチの設置を。	産業建設 常任委員会	歩きたくなる町になるには、町なかにベンチは必要と思いますので、今後、産業建設常任委員会の調査活動に組み入れます。
10	・花の種や苗の提供など材料を、行政でバックアップしてほしい。 ・桜や水仙を植える費用を区に支出してほしい。	産業建設 常任委員会	町の緑化の推進を図るため、柴田町緑化推進委員会から行政区の環境美化に対する資材等の支援として、花苗や花木等資材購入費を行政区ごとに申請いただき、予算の範囲内で支援しています。ご活用いただくようお願いいたします。
11	葛岡山公園の野外ステージの活用を検討してほしい。⇒老朽化し、タイルの剥がれている箇所がある。	産業建設 常任委員会	今後、産業建設常任委員会の調査活動に組み入れます。

(2) 懇談テーマ2「町政・議会全般について」

懇談テーマ2「町政・議会全般について」は、参加者が4～5人の小グループに分かれ、何度か席替えをしながらメンバーを入れ替えて対話する「ワールドカフェ」で行い、多くの意見が出されました。

出されたご意見については、それぞれ内容ごとに、①議会に関する質問・意見・要望、②町政に関する確認事項、③町政に関する意見・要望等に分類し回答を記載しています。

(※会場別に柴田町保健センターでの意見は(保健セ)、槻木生涯学習センターでの意見は(槻木)、船迫生涯学習センターでの意見は(船迫)としています。)

①議会に関する質問・意見・要望等

No.	内容	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
1	議会改革	・ 議会改革度ランキング県内3位、町村では東北で1位、柴田町の議会はすごい。(保健セ) ・ 議会改革度ランキングの結果はすばらしい。もっと宣伝を。(保健セ)	議会懇談会 実行委員会	議会だより第162号に掲載し、周知しました。今後もより一層、議会改革に努めます。
2	柴田高校との懇談会	柴田高校生との懇談会はすばらしい。(保健セ)	議会懇談会 実行委員会	評価いただきありがとうございます。高校生との懇談も含め、来年度以降もより良い懇談会を開催するよう努めます。
3	議員について	行政の言いなりになっている議員はいらぬ。(船迫)	議会懇談会 実行委員会	ご意見として承ります。

No.	内容	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
4	懇談会の開催方法	<ul style="list-style-type: none"> もっと話ができるように開始時間をあと 30 分早めてもいいのでは。(槻木) ワールドカフェ方式では議論が深まらず、中途半端で消化不良である。(保健セ) 	議会懇談会 実行委員会	懇談会の進め方や時間等を含め検討していきます。

②町政に関する確認事項

No.	内容	質問・意見・要望等の要旨	所管課	回答
1	ハザードマップ	白石川が氾濫した場合のハザードマップはあるのか。(保健セ)	総務課	平成 22 年 3 月に柴田町が発行した防災マップ及び町ホームページに掲載しています。
		ハザードマップどおりに災害が起きた場合にはどこに避難すればいいのか。(保健セ)	総務課	ハザードマップの凡例にあるように、災害の種類に応じた場所へ避難してください。詳細は、防災マップの 18 ページ「避難場所・避難所一覧」または、町ホームページをご覧ください。
2	災害時の避難所	災害時に避難所となる学校や生涯学習センターの開閉時の連絡と鍵の管理はどうなっているのか。地区ごとなのか。(船迫)	総務課	避難所の開設は、町の登録制配信メール、テレビ(ニュース・データ放送)、ラジオニュース、行政区長、消防団等から連絡します。鍵の管理については、それぞれの施設管理者が実施します。
3	庁舎の建設計画	庁舎の建設計画はどうなっているのか。(槻木)	財政課	現時点で、庁舎の建設計画はありません。
4	旧羽山荘	<ul style="list-style-type: none"> 旧羽山荘の土地は私有地なのか、町有地なのか。(船迫) 旧羽山荘の税金や契約関係はどうなっているのか。(船迫) 	財政課	旧羽山荘の敷地は町有地であり、敷地に至る進入路は私有地です。町所有の建物であり、固定資産税は非課税です。土地賃貸借契約については、平成 9 年 10 月 22 日付で締結し、羽山荘廃止に伴い平成 19 年 3 月 31 日をもって解除しています。
5	下水道の計画	28 行政区に下水道はいつ頃整備されるのか。(船迫)	上下水道課	28 行政区内の公共下水道計画区域内の整備はほぼ完了しています。将来においても整備計画がない区域外と思われます。上下水道課で確認をお願いします。
6	デマンドタクシー	デマンドタクシーについて昨年議会懇談会も実施されたが、その後、町外への運行など、タクシー会社と交渉はしたのか。誰がどのように行ったのか。(保健セ)	まちづくり 政策課	平成 29 年 11 月に、事業実施主体である柴田町商工会担当者、運行を委託されている町内タクシー事業者 3 社の代表者、まちづくり政策課長、担当者が会合し、デマンド型乗合タクシーに関する打合せを行ないました。

No.	内容	質問・意見・要望等の要旨	所管課	回答
	デマンドタクシー	(前ページからの続き)		デマンド型乗合タクシーの町外への運行について、タクシー事業者からは、町外運行に伴う通常タクシーの収益減により会社経営が圧迫され、タクシー事業そのものの将来の見通しが立たず、タクシー事業者が廃業、撤退となればタクシー空白地帯となるなどの意見が出されました。

③町政に関する意見・要望等

No.	内容	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
1	防災マップ	平成 31 年度配布予定の防災マップに町内の AED 配置場所を記入してほしい。(保健セ)	総務 常任委員会	町で二次避難所に指定している各施設には全て AED は設置されていますが、改めて防災マップに AED 設置場所を記入するよう要望します。
2	危険箇所のマップ化	町内の災害時の危険箇所をマップ化してほしい。(船迫)	総務 常任委員会	町内の災害時の危険箇所は防災マップに記載されています。来年度新たな防災マップが全戸配布される予定です。
3	災害時用公衆電話	災害時用公衆電話は必要である。避難所に設置していないのでは済まされないのではないかと。北海道の地震でも携帯電話の充電で長い列ができていた。(保健セ)	総務 常任委員会	町内では各小中学校など計 19カ所に災害用公衆電話(特設公衆電話)が設置されています。なお、町内の各集会所には発電機が備え付けられており、非常時の電力確保ができるようになっています。
4	水害対策	白石川、阿武隈川の合流地点である槻木は、大雨で水害が発生しやすい。対応を。(槻木)	産業建設 常任委員会	水害対策については、全体的な調査が必要なこともあり、これまでも産業建設常任委員会で調査活動を続けてきました。これからも継続して調査していきます。
5	地区の避難場所	<ul style="list-style-type: none"> 地区の避難場所は誰でも行ける安全な場所にしてほしい。(槻木) 避難場所の見直しをすべきである。(槻木) 	総務 常任委員会	見直すべき避難場所があれば、地区で話し合い、区長を通じて地域防災マネージャーに相談してください。
6	10 区の避難所	10 区で災害時の避難所として区域外の建物を指定している。おかしいのではないかと。(船迫)	総務 常任委員会	地区で指定した避難場所については、地区で話し合ってください。
7	がけ崩れの対策	船迫地区のがけ崩れの対策をしてほしい。(船迫)	総務 常任委員会	がけ崩れの対策は県がすることになりますが、県では予算化が困難なようです。危険を感じた

No.	内容	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
	がけ崩れの対策	(前ページの続き)		場合は速やかに避難をしてください。
8	側溝のかさ上げ	本船迫岩の入から船迫庚申前にかけての側溝が低いので、かさ上げしてほしい。(船迫)	産業建設 常任委員会	今後、産業建設常任委員会の調査活動に組み入れるとともに、要望として町執行部に伝えます。
9	学校給食センターの現状	<ol style="list-style-type: none"> 1. 給食センターの実態は。(船迫) 2. 給食センターの建物の現状を行政の担当者は確認しているのか。(船迫) 3. アレルギーを持つ子にも安全でおいしい給食を出してほしい。(船迫) 4. 第三者の評価(外部評価)はあるのか。(船迫) 5. 議会でも給食センターを視察しているとのことなので、よく話し合ってください。(船迫) 	文教厚生 常任委員会	<p>1、2については、現状を確認した上で改修工事を行っています。30年度は、屋根棟部の防水シート改修、屋根全体の保護塗装、雨樋撤去新設・水切り新設、防虫網新設、ひび割れ部等のシーリング(充填)、消毒室手指消毒設備改修(自動水栓へ変更)、築造型冷蔵室庫改修(冷却機の交換)を行いました。31年度につきましては、調理室床改修、吸気設備改修、排気扇フードの水滴対策の改修工事を行う予定です。</p> <p>3については、現状ではできません。</p> <p>4については、「柴田町学校給食共同調理場管理運営審議会」があり、学識経験者、町の職員、小中学校長、父母教師会長、校医、仙南保健所の職員が委員となって、残食の調査結果の対応策や献立ほか、学校給食全般についてを審議しています。</p> <p>5については、文教厚生常任委員会で柴田町学校給食センターの視察調査を行い、建て替えが必要であると指摘しました。今現在は、近隣の学校給食センターを視察し、今後の学校給食センターのあり方について調査しているところです。</p>
10	学校給食センターの説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 給食センターの情報が足りない。(保健セ) ・ 給食センターについての「広報しばた」掲載のやり方が悪い。(保健セ) ・ 給食センターの現状説明が薄い。(保健セ) ・ 給食センターの現状を詳しく知らせてほしい。(保健セ) 	文教厚生 常任委員会	改修工事を含めた詳細な説明を、広報しばた等で今後も継続して行っていくよう、執行部に再度依頼しました。

No.	内容	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
	学校給食センターの説明	<ul style="list-style-type: none"> 給食センターの説明、町のお知らせ版では不足。(船迫) 給食センターの調理器具の詳しい説明が必要。(船迫) 給食センターは説明が第一だ。(船迫) 		(前ページからの続き)
11	学校給食センターの建設	<ul style="list-style-type: none"> 給食センターの建設を最優先にすべきだ。(船迫) 給食センターを先に建てるべきだ。(船迫) 体育館、図書館、学校のエアコンより学校給食センター建設が一番では。(保健セ) 	文教厚生 常任委員会	要望があった旨を執行部に伝えます。
12	総合体育館の建設	<ol style="list-style-type: none"> 3万人以上の人口の町なのに総合体育館がないのはおかしいと思う。早期完成を。(槻木) 災害時の避難場所とするために、体育館を建ててほしい。(槻木) 新体育館の盛土に費用がかかるのではないか。心配である。(槻木) なぜ今体育館なのか。優先度が違うのではないか。(槻木) 	文教厚生 常任委員会	1、2については、現在、基本設計を発注している段階です。3については、自衛隊の部外工事を活用して、費用がかからないようにする予定です。4については、執行部に伝えます。
13	役場庁舎の建設	<ul style="list-style-type: none"> 体育館よりも役場本庁舎や防災センターなど司令塔が先ではないか。(槻木) 体育館より庁舎の建て替えを。まず防災拠点が必要ではないか。(槻木) 	総務 常任委員会	総合体育館建設に関しては、現在、議会でも議員間での話し合いを進めています。ご意見として承ります。
14	図書館の建設	<ul style="list-style-type: none"> 私たちは完成まで見る事ができないかもしれないが、なんとしても図書館を建設してほしい。子どもたちの居場所としても実現させたい。(保健セ) 学校のエアコン設置を第一と考えるのはおかしい。文化を考えてほしい。(図書館の建設を)。(保健セ) 現在の図書館には読みたい本がないので、図書館建設を優先してほしい。(船迫) 図書館はいらぬ。(船迫) 図書館も早くほしい。(槻木) 	文教厚生 常任委員会	現在、建設用地取得に向けて動いているところです。意見や要望があった旨を、執行部に伝えます。
15	図書館の本	図書館に図書を寄付してもらいたい。(船迫)	文教厚生 常任委員会	執行部に伝えます。

No.	内容	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
16	小中学校のエアコン設置	<ul style="list-style-type: none"> 各学年1台のエアコン設置でいいのではないか。(保健セ) 柴田町だけがエアコンがないというわけにはいかない。エアコンはあったほうがいい。(保健セ) 学校のエアコン設置のように1つ問題が出ると、みんなでそっちの方向に行ってしまう。そのほうが怖い。(保健セ) 学校へのエアコン設置は、子どもたちの耐える力の醸成になるのか。(槻木) 今は車でも何でもエアコンが付いていて、子どもたちもその環境に慣れている。(槻木) 	文教厚生 常任委員会	10月20日の臨時会議にて、エアコン設置実施設計のための補正予算が可決され、設置に向けた準備が進んでいます。
17	大規模事業の財源、財政	<ul style="list-style-type: none"> 学校のエアコン、総合体育館、学校給食センター、図書館建設の財源は。財源が不安である。(保健セ) 総合体育館、学校給食センター、図書館、学校のエアコンなど町の財政は大丈夫か。(保健セ) 	総務 常任委員会	学校のエアコン設置については、国の「ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金」等を活用し、平成32年度までの設置を予定しています。今後予定されている大規模事業についても、財源や公債費の推移などについて、議会として監視していきます。
18	施設の建設	<ul style="list-style-type: none"> 建設する順番を決めるのは悩ましい。(保健セ) みんなが使える施設を作ってもらいたい。(船迫) 	総務 常任委員会	今後も議会として話し合いを進めていきます。
19	町の借金	<ul style="list-style-type: none"> 町をよくするためには借金を減らせばよい。(船迫) 大規模施設は借金を減らしてから建てるべきだ。(船迫) 	総務 常任委員会	ご意見として承り、議員間の話し合いの参考にします。
20	ふるさと納税	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税の使い方を考え、もっと有効活用ができるのでは。(槻木) 「文化財の修繕」など使い道の項目をふやすことはできないのか。(槻木) 資金集めにクラウドファンディングも利用できるのではないか。(槻木) ふるさと納税で全ての事業ができることではないが、検討してほしい。(槻木) 	総務 常任委員会	指定された寄附金は目的に沿って使用されています。また、目的を選択しない場合も有効活用されています。使い道の項目の追加などについては、町執行部にも伝えます。

No.	内容	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
21	街灯のLED化等	財政が厳しいなかで必要な予算を確保するためには、支出を絞るだけではなく、省エネ等で電気代を低減させる取り組みが必要ではないか。例えば街灯のLED化やリース方式にするなどを検討してはどうか。(槻木)	総務 常任委員会	町では県のみやぎ環境交付金等を活用して、年次計画で街灯のLED化に努めています。
22	住民自治によるまちづくり基本条例	住民自治によるまちづくり基本条例の住民の認識が不十分である。もう一度話し合うテーブルを設けることが大事である。(船迫)	総務 常任委員会	町の出前講座「広げよう！参加と協働のまちづくり」の活用をおすすめします。
23	旧羽山荘	旧老人憩いの家羽山荘が放置されており、中・高校生のたまり場になっている。どうかしてほしい。(船迫)	総務 常任委員会	旧羽山荘は解体する予定ですが、予算の関係があり現状のままになっています。現在、町内公共施設の個別施設計画の策定が進められていますので、議会として注視していきます。また、たまり場になっている件については、担当課を通じ、警察の巡回を要望します。
24	花粉症対策	花粉症対策のため杉の木の伐採をしてほしい。(船迫)	産業建設 常任委員会	杉花粉症の対策としては有効と思われませんが、杉の木の所有には、町、団体、個人所有の別がありますので、貴重な意見として承ります。
25	槻木小学校の雑草管理	槻木小学校の校庭の雑草が生い茂っている。町で対応してほしい。(槻木)	文教厚生 常任委員会	各学校ではPTAの協力のもと、草刈を定期的に行っています。今後は、地域の皆様にも草刈の協力を呼びかけていければと思っています。
26	ゴミの投げ捨て	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同じゴミが集積所じゃない同じ場所にいつも捨てられている。(槻木) ・ 缶ビールの空き缶などが田んぼや踏み切りに捨てられている。(槻木) 	総務 常任委員会	特定の場所に捨てられるごみは、注意喚起の看板などの設置について、町民環境課に相談してください。また、町内には、地区を担当する環境指導員が15名いますので、相談してください。
27	環境衛生	町道、県道、国道などの道路や学校(校庭)環境も含め、町全体をきれいにしてほしい。(槻木)	総務 常任委員会	国・県に要望するとともに、町も環境美化に努めるよう担当課に伝えます。
28	ごみストックヤード	<ul style="list-style-type: none"> ・ 17A区の1～3丁目に一つずつ、資源回収用のストックヤードがほしい。(槻木) ・ 現在2カ所あるストックヤードをふやしてほしい。(保健セ) 	総務 常任委員会	町は、資源回収量の動向を見て、今後ストックヤードを増設する計画があり、ご意見を担当課に伝えます。

No.	内容	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
29	白石川親水公園の管理	・白石川親水公園の掃除を桜の季節が終わったらしっかり実施したほうがよい。夏休みなど子どもたちと一緒に涼を求められる場所にしてほしい。ジュース、アイスなどが買えたり、ママと子どもたちが楽しく、しかも安全に遊べるようにしてほしい。(保健セ)	産業建設 常任委員会	親水公園の清掃など管理運営については、住民と協働し、進めていくことが必要だと思います。また、店舗の営業については、河川管理区域の関係がありますが、要望として町執行部に伝えます。
30	桜	秋にチリチリになった桜の花が気の毒に思う。春に美しく咲いてくれた桜の花に感謝をしてあげたい。(保健セ)	産業建設 常任委員会	貴重なご意見として承りました。
31	道路の拡幅等	・奥州街道(自動車学校～本船迫下町の路線)の拡幅・舗装をしてほしい。(船迫) ・町道槻木158号線(槻木中学校裏の水路沿いの道路)の拡幅をしてほしい。(槻木) ・町道富沢16号線の早期完成(開通)を。(槻木) ・町道四日市場25号線(槻木小学校裏の道路)を拡張して岩沼まで通行できないか。(槻木) ・槻木小学校の通学路を拡幅するのは交通量がふえて危険なのではないか。(槻木)	産業建設 常任委員会	今後、産業建設常任委員会の調査活動に組み入れ調査し、報告します。また、要望として町執行部に伝えます。
32	カーブミラー、標識の設置	船迫庚申前にカーブミラー、標識を設置してほしい。(船迫)	総務 常任委員会	当該箇所について担当課に確認したところ、注意喚起の看板を設置するなど対策を行うようです。なお、カーブミラー等が必要な場合は、まちづくり政策課及び行政区長へ相談してください。
33	デマンドタクシー	・デマンドタクシーについて昨年議会懇談会も実施されたが、その後どうなったのか。(保健セ) ・高齢化社会に対応し、デマンドタクシーの土日利用を考えてほしい。(槻木)	総務 常任委員会	デマンドタクシーを含めた公共交通については、町の重要な課題ですので、今後も議員活動の中で取り組むことになりました。デマンドタクシーの土日運行については、委員会として調査していきます。
34	防犯カメラ設置	ゴミ集積所ではないところへ、防犯のためのカメラの設置を(29C区)。(船迫)	総務 常任委員会	町民環境課に防犯カメラがありますので、設置は可能です。数に限りがあるので、区長を通して、町民環境課に相談してください。

No.	内容	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
35	介護保険料	近隣の町と比べ、介護保険料が高い。(船迫)	文教厚生 常任委員会	意見を承り、今後議会として考えていきます。
36	文化財の修繕費等	<ul style="list-style-type: none"> 指定文化財に対し、修繕費などの助成はできないか。(槻木) 富沢磨崖仏が文化財に指定されても、維持管理費が不足している。(槻木) 文化財指定をするだけでなく、修理修繕の予算も行政で行うべきではないか。(槻木) 	文教厚生 常任委員会	文教厚生常任委員会としても、執行部に増額を要求していきたいと思います。
37	スポーツ少年団	スポ少などにおいて、時代の変化に合わせたスポーツコーチを養成してほしい。(槻木)	文教厚生 常任委員会	ご意見として承り、執行部に伝えます。
38	子どもの様子	<ul style="list-style-type: none"> 最近の子どもたちは元気がないので、対応を。(槻木) 通学時の子どもの元気がない。子どもが元気になるよう考えてほしい。(槻木) 	文教厚生 常任委員会	ご意見として承ります。
39	CM大賞	柴田 100 選を発展させるため、槻木小学校の 5 年生が CM 大賞に応募をするために活動をしているとのこと。CM 大賞を取らなくても町全体で鑑賞してはどうか。(保健セ)	総務 常任委員会	広報しばたで周知し、ホームページで公開できるよう、担当課に要望します。

2 団体懇談会（仙台大学）

（１）仙台大学から議会・町政に関する意見・要望等

No.	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
1	地方大学振興法が成立した。この法律は地方の大学の振興を通じて若者の雇用創生又は地域への定着について市町村とともに進めるものなので、大学も法律の趣旨に沿った対応を図るので、町もいろいろな形で協力関係を築いてほしい。	総務 常任委員会	これまでも、トップアスリート育成事業や今年度の補正予算で委託した運動・スポーツ習慣化促進事業など多くの事業で大学の協力を得ていますが、今後も一層協力関係が築けるよう町に働きかけていきます。
2	オリンピック・パラリンピックの事前キャンプの充実を図っていききたい。 白石市では、ベラルーシ新体操のファンクラブが設置された。柴田町にも同様にファンクラブを設置してほしい。	総務 常任委員会	議会の任意組織である、スポーツ振興議員連盟を中心にファンクラブ設置について話し合います。
3	介護福祉より健康運動の増進、いわゆる健康産業を総合的な戦略に取り組んでほしい。	文教厚生 常任委員会	仙台大学と、しっかり連携強化をしていくよう執行部に伝えるとともに、議会も仙台大学との連携強化に努めていきます。
4	仙台大学の施設と柴田町の施設と連携をしてスポーツ経済を発展させてほしい。	文教厚生 常任委員会	仙台大学と、しっかり連携強化をしていくよう執行部に伝えるとともに、議会も仙台大学との連携強化に努めていきます。
5	仙台大学は知的資源で貢献できる。町はハード面もしくは研究費や学生に対する社会貢献（コーチング、トレーニングなど）への対価を支払って活躍をしてもらう。そういったことのシステム化まで取り組んでほしい。	文教厚生 常任委員会	仙台大学と、しっかり連携強化をしていくよう執行部に伝えるとともに、議会も仙台大学との連携強化に努めていきます。
6	地方大学振興法は、地方の活性化に繋がることなので、内容を精査し実現できるよう協力していただきたい。体を動かす役割のようなものを町として計画を策定していただきたい。	文教厚生 常任委員会	仙台大学と、しっかり連携強化をしていくよう執行部に伝えるとともに、議会も仙台大学との連携強化に努めていきます。
7	職員がもっと現場に出向いて物事を考えてほしい。（現場主義）	議会懇談会 実行委員会	ご意見として承り、町執行部に申し伝えます。
8	町のアイデンティティがわからない。スポーツのまちしばたとうたっているが、実態が見えない。もう少し町をあげて取り組んでほしい。	文教厚生 常任委員会	仙台大学と、しっかり連携強化をしていくよう執行部に伝えるとともに、議会も仙台大学との連携強化に努めていきます。

No.	質問・意見・要望等の要旨	所管委員会	回答
9	子どもたちの運動を柱に、安心して生み育てることができるまちづくりを町と大学が連携して展開していければと。そのためにも町が大学にもっと足を運んでいただきたい。	文教厚生 常任委員会	仙台大学と、しっかり連携強化をしていくよう執行部に伝えるとともに、議会も仙台大学との連携強化に努めていきます。
10	高齢者や町の子どもたちと人材・トップアスリートとうまくコミュニケーションがとれれば良い。仙台大学生をもっともっと利用する事業を目に見える形で取り組んでほしい。	文教厚生 常任委員会	仙台大学と、しっかり連携強化をしていくよう執行部に伝えるとともに、議会も仙台大学との連携強化に努めていきます。

3 柴田高校との懇談会

第1ラウンドでは、出された意見を分類して掲載しています。

第2・第3ラウンドの意見はそのまま掲載しています。

ワールドカフェ方式の話し合いは、世代間や地域、経験を超えて多くの意見を引き出し、共有するための手法として有効です。

柴田高校生との懇談会は今回で3年連続となります。これからのまちを担っていく若者の意見を各議員の活動や委員会の活動などへ生かし、町政に反映させていけるよう取り組んでいきます。

■テーマ①「自分の住む町の「いいね!」と思うこと、「残念!」と思うことは何ですか」 (原文のまま)

誇りに思うこと	残念に思うこと
<p>【自然関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ さくらがきれい ・ 夜桜がきれい ・ のどかな町 ・ 花がたくさん (花が多い) ・ 自然が多い ・ 緑がいっぱい ・ 山、川がある ・ 海も山も近い ・ 野生動物がいっぱい ・ 田園 ・ 空気おいしい ・ 空気がきれい ・ 雪があんまり降らない ・ 雪が少ないので雪かきが楽 ・ 気候がおだやか ・ 景色がいい ・ 城址公園からの景色が良い ・ 太陽の村の山ゆり <p>【まち関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史がある ・ 古い文化が残っている (村田) ・ 蔵がある (村田) ・ 温泉がある (鳥の海) 	<p>【自然関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 桜以外になにかあるの? ・ 雪が多すぎる ・ 海がない ・ 桜の今後が心配 ・ カブト虫がない ・ ケモノがいる ・ 動物が飛び出す ・ 虫が多い ・ ハチが多い ・ 猪が多い いらぬ <p>【まち関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電車がとってない ・ アブ急不便、高い ・ 阿武急の運賃が高い ・ 駅がない (村田)

誇りに思うこと	残念に思うこと
<ul style="list-style-type: none"> ・部活が充実（運動部） ・公園が多い ・公園が広い（人が少なくて自由に使える） ・船岡城址公園がある ・桜の有名な公園がある ・散歩道がたくさんある ・行事が多い（子どもから大人まで） →人が集まる ・行事が多い 祭り（地域） ボラ活動（学校、地域） ・祭り ・桜まつり ・花火大会 ・季節ごとの祭りがある ・ほど良い一田舎 or 都会 ・すごしやすい ・遊べる場所がある ・高い建物がなくてどこでも花火が見れる ・住みやすい ・高齢者のスポーツが盛ん（グランドゴルフ） ・飲食店が多い ・お店がたくさんある ・お店が多い ・スポーツが盛ん ・アラバキロックただで聞ける（川崎） ・スーパーが多い、イオン、ビッグ、マルコー、 Aコープ、コンビニが多い ・コンビニ多い ・キレイ・IKEAがある ・たるや（タコなしタコ焼） ・山パンがある ・フォルテ、映画館復活 ・ビック、ゲーセンなどがある ・施設が充実している ・スポーツ施設が整っている ・駅が3つある 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅、電車の本数が少ない ・角田市は1時間に1～2つくらいしか電車が通っていない。角田市はバスがない ・駅が小さい ・駅が遠い ・駅から学校が遠い ・電車の本数が少ない ・電車が少ない ・バスがない ・路線バスがほしい ・交通手段が少ない ・交通の便が悪い ・大きい図書館が欲しい 勉強スペースが欲しい ・総合病院がない ・家が遠い（通学が不便） ・空き家 ・駅周辺とそうではないところの差が大きい ・駅から学校の間には店がない、コンビニほしい ・おしゃれなところがない！！買い物は仙台に ・集まるような場所がない ・集まる場所が少ない 公園とか ・遊ぶところが少ない ・遊ぶところがない ・自転車で行ける範囲に遊ぶところがない ・道幅が狭い ・道路がせまい ・道路が悪い ・自販キが無い ・自販機が少ない ・店が少ない ・店がない ・駅前の商店街がにぎわっていない ・商店街がにぎわっていない ・雑草がひどい

誇りに思うこと	残念に思うこと
<ul style="list-style-type: none"> ・道広い ・白石蔵王、ホワイトキューブ、白石城、武家屋敷 ・学校が多い ・ロケット ・大きい病院がある ・いじめアンケートの実施 ・いじめアンケート柴田高校があるから良い ・地形を生かしている (太陽の村、城址公園など) ・柴田高校・仙台大学がある ・大学がある ・高校がある 大学がある ・高校、大学がある 柴高 ・小～大学まである ・交通の便が良い ・電車が多くアクセスしやすい ・仙台まで近い(30分で) ・高速バス(村田)がある ・近くにインターチェンジ(村田)がある ・事故が少ない ・観光客の接客が良い ・花のまち(桜、あじさい、彼岸花) ・自動車免許すぐとれる 【人関係】 ・いい人がいっぱい ・人が良い ・優しい。 ・野球部の保護者が寮の草刈をしてくれる ・交流がある ・ほどほどに人がいる ・優しい人が多い ・ご近所さんがあったかい ・知らない人ともあいさつ(気仙沼) ・子どもに優しい ・近所づきあいが良い(あいさつ等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の草が多い ・名品(菓)がない ・ショッピングモールの話がなくなった (村田) ・大規模がショッピングモール ・ショッピングモール 商店街 ・福祉施設が整っていない ・駅近くにゆっくりするところがない ・帰り道においしいカフェ屋さんがない ・スタバがない ・大きい建物がない ・橋が多い ・総合体育館が無い ・街灯が少ない ・信号がある方が安心 ・公園が少ない ・福祉対策 ・なにもない。ミニ・ストップがない ・おみやげがない 【人関係】 ・子どもがいない ・子どもが少ない ・高校生の医療費が無料にならない ・不審者?情報大 ・バイクの雑音がうるさい(特に夜) ・若い人が少ない ・イベントの内容がとぼしい ・バイト先が無い(大学生の話) ・夜中のバイクがうるさい(夏は特に) ・大学生のタムロするグループある 駅、コンビニ

誇りに思うこと	残念に思うこと
<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつがある ・人口が多い ・人が多くて友だちができる ・若い人が多い ・地域の活動がある ・学年（年齢問わず）多い 友だちが増える 【その他】 ・学食がおいしい ・米がおいしい ・野菜がおいしい ・食べ物がうまい（亙理） ・食べ物がうまい（イチゴ、ほっき、はらこ飯） ・静か ・災害の被害が少ない ・自然災害が少ない ・自分たちで運営している ・ホヤボーヤかわいい ・はなみちゃんかわいい ・住んでいるとわからない（柴田） 	<ul style="list-style-type: none"> ・治安が悪い（大河原） ・活気がない ・バイクの音うるさい 【その他】 ・まだ復興できていないところがある (気仙沼) ・ゆるキャラのマスコットがざんねん（岩沼） ・水害が多い ・普通 ・とくになんの特徴もない（岩沼） ・運転が怖い

■テーマ②「20年後、地元で暮らしている、もしくは地元と関係を持ち続けている自分を想像してください。そこではどのような仕事をして、どんな人々とどんな暮らしをしたいですか？」（原文のまま）

どのような仕事（自分）
<ul style="list-style-type: none"> ・公務員になりたい ・地元で警察官 ・ケイサツ官 ・自殺、相談対策 ・通訳などをして地元の魅力を伝えたい ・公務員として残りたい ・役場職員になる ・村田に住み続けるとしたら、役場職員 ・まだ役場職員 ・地元で役場職員 ・役場などの地域の企業で働いていたい ・地元がベース 公務員 ・母校で先生

どのような仕事（自分）

- ・東京で働きたい
- ・栄養士になりたい
- ・地域のイベントに参加することで関わりを増やす
- ・ずっと町に関わる仕事
- ・気仙沼市の復興のために何かしたい
- ・自分の店を持つ（飲食店）
- ・飲食店を持つ
- ・ゲームを作っている
- ・剣道の先生をしている
- ・大河原から動物園に通勤する
- ・ファッション関係の仕事に就いている
- ・柴田以外でネットビジネス会社経営者
- ・住んでいる町に携わる仕事に就きたい
- ・主婦になりたい
- ・地元で仕事をしたい（農業）
- ・スポーツの監とくになっていたい（世界レベル）
- ・お店ひらく
- ・実家の手伝いをする
- ・救急救命士として人の命を助ける
- ・柴田でエステ店をやっている
- ・祖父の寿司屋を継ぐ
- ・アズナイン えずこホールで舞台関係
- ・舞台関係の仕事
- ・公務員として復興の手助けがしたい
- ・地元で保育士になっていたい
- ・保育士になるため勉強を頑張りたい
- ・保育士 多くの子どもと関わる
- ・保育士になっていたい（地元で）
- ・保育関係の仕事
- ・保育士になってる
- ・やりがいのある仕事
- ・柔道の指導者になっていたい
- ・道の駅で出店
- ・グランドスタッフ
- ・産直の販売所の運営（経営者）
- ・地元に関われる仕事をしたい

どのような仕事（自分）

- ・地域にかかわる仕事
- ・地域で読み聞かせボランティア・地域に貢献していきたい
- ・地元で地域貢献できるようになりたい
- ・町内会の役員
- ・ボランティア活動をする
- ・町内会のもちつき隊
- ・人の役に立つ
- ・資金を貯めて海外に住みたい
- ・川崎町に駅を作る（インスタ映え、スポット）
- ・フラダンスを海外の人に観てもらい町の宣伝をしたい
- ・お金持ちになりたい
- ・町のイベントをもっと盛り上げていきたい
- ・健康で楽しく暮らす。 ・野獣対策 ・適度に人と関わる
- ・野じゅう対策
- ・海外が好、留学をして地元観光客を呼ぶ事したい

どんな人とどんな暮らし

- ・良いお父さんでありたい
- ・家族と安心して暮らしたい
- ・町に大きなアウトレットモールができて、その周辺で家族とくらしたい
- ・20年後も今のままでいる
- ・第2の人生を考え始める
- ・銀行の人々と仲良くなる
- ・めっちゃ心が広い人たち
- ・自立している
- ・キレイで大きい家の新築
- ・安定
- ・実家がある柴田町を出ている
- ・海外の人が住みたくなる町づくり、外交もよくする
- ・一回地元を出る。→経験を活かす
- ・地元の伝統のお祭りを残していきたい
- ・地元でくらしたい
- ・楽しく暮らす
- ・子ども2人とネコ
- ・息子、娘が結婚し、妻と二人でのんびり暮らしている（理想）
- ・妻と2人暮らし
- ・子ども2人に2人目の若いおくさんと幸せにくらしたい

どんな人とどんな暮らし

- ・子どもがほしい
- ・結婚している 子ども3人くらいほしい
- ・家庭を持って子供がほしい
- ・結婚してる？子ども3人！
- ・ひとり暮らし ペットを飼っている
- ・結婚している
- ・幸せな家庭を築きたい
- ・家庭があればいいな
- ・結婚したい
- ・ボランティアができる範囲で町を少しでもオシャレな町にしつづけたい
- ・町の安全を守りたい
- ・地元のお祭りに参加して地元の伝統文化を続けている人になりたい
- ・さくらまつりや花火大会などでイベントを企画して盛り上げたい
- ・大河原でくらしている
- ・地元にいるかも
- ・なるべく早くに結婚したい
- ・50歳くらいになって、若い奥さんと結婚している
- ・子どもが大きくなってきてさびしい
- ・年に1回田植えで家族集合
- ・地元の人とソフトボール
- ・自然を大切にしていきたい
- ・充実した人生
- ・家族みんなで地元が好きでいてほしい
- ・気仙沼にもどってきたいと思えるようにしたい
- ・子ども独立、地元でゆっくり過ごしたい
- ・高校生と話しが合うように
- ・近所の方に野菜を配り配られる
- ・畑の人から野菜をもらう
- ・交流の場を増やす
- ・健康のために自転車
- ・自分の足で歩く
- ・楽しく健康に適度に人とかかわる
- ・健康で元気に頑張る
- ・健康
- ・ボケてはいたくない

その他

- ・地元にいる想ぞうができない
- ・いないと思う
- ・そもそも住みたいと思わない
- ・20年後柴田町に住んでるイメージができない
- ・20年後を思い描いたことがない
- ・都会では暮らせない
- ・生きているかな？87才
- ・100歳まで生きたい

■テーマ③「そんな20年後が実現するために、今から自分が取り組まなければならない一歩は何でしょうか。そのために大人に応援してほしいことは何でしょうか」(原文のまま)

今取り組まなければならない一歩

- ・健康長寿、すこやかに無理をせず
- ・親や周りに聞く
- ・両親から仕事のことを教えてもらう
- ・大人の方々との交流する場を設けていることで、話ができ応援につながる
- ・お金をもらう
- ・お金をもらう 親にも理解してもらっている
- ・乳児院
- ・体調管理
- ・自己責任
- ・役場職員になりたい
- ・音楽関係の仕事につきたい
- ・教員になる
- ・柔道の指導者
- ・八木山動物園の飼育員になりたい
- ・色々な年代の人と仲良くなる
- ・人との出会い
- ・地域の人との交流を増やす ・地区の行事に参加していく
- ・上司とのコミュニケーション方法
- ・オリンピックを利用する。まずは、今住んでいる人が住みやすい町づくり
- ・戻ってこられるようにしたい。仕事、居場所
- ・住みながらグローバルに
- ・コミュニケーション能力を上げる
- ・礼儀、挨拶
- ・ダメ、無理と言わない！

今取り組まなければならない一歩

- ・ いじめをなくしたい。両者の気持ちを知る。
- ・ 無事卒業→就職 or 進学
- ・ 楽しく暮らす ・ 充実した職業に務める
- ・ ウェイトを続ける
- ・ 幸せに暮らす→結婚をする→子どもが3人
- ・ 情報発信
- ・ 村田の現状を知る
- ・ 役場職員になって何が出来るか、町のためにどうやって働くことができるか知りたい
- ・ 国家試験合格
- ・ 地元を離れる
- ・ 外へ出てみる→経験をいかす
- ・ 留学
- ・ 外から町を見る
- ・ 学びながら自分をみつける
- ・ 本を読む
- ・ ゲーム関係の専門学校に行く
- ・ 仕事の勉強
- ・ 資格取得
- ・ 英語を勉強する
- ・ 知識を増やす
- ・ 自衛官になるために運動や勉強を頑張りたい
- ・ 勉強
- ・ 勉強をすすめる
- ・ 英検の資格 英語力を高めたい
- ・ 大学決め 大人にたくさんの大学のことをききたい
- ・ 料理人（自分の店を持つ）
- ・ もっといろんな人に町を知ってもらう
- ・ 資格をとること
- ・ 福祉のことをもっと知ってもらえるような活動を行う
- ・ 現状維持で自然災害対策を取るのが大事

大人に応援してほしいこと

- ・ 今より機械化を進めて欲しい取り組みをして欲しい。
- ・ 理学療法士、作業療法士の資格がとれる環境づくり
- ・ 海外の人に興味をもってもらえる観光地をつくってほしい
- ・ まず進学し勉強する 大人の人に経済援助
- ・ チャンスを逃すな

大人に応援してほしいこと

- ・ マイナスな事は言わないで
- ・ スポーツ同志の交流の場を使ってほしい
- ・ チャレンジしてほしい
- ・ 自分の家庭状況を説明する
- ・ 親に朝ちゃんとおこしてほしい
- ・ 自然はそのまま町がさかえてほしい
- ・ 桜を残してほしい
- ・ 仙台のように出入りのある町
- ・ 都会になってほしい。さかえてほしい
- ・ 文化を 20 年後も
- ・ 押しつけをやめて！
- ・ 想いと叶えるための環境づくり
- ・ 金銭面の支援
- ・ 大人の経験談をききたい
- ・ 学費なんとかしたい
- ・ ボランティアを必要とするイベントを増やしてほしい
- ・ 自転車用道路をつくってほしい
- ・ 同じ考えを持ってほしい
- ・ 環境づくりをする
- ・ 福祉課の仕事の雇用環境を変えてほしい
- ・ 起業のサポート
- ・ 長寿に対しての支援
- ・ 事業を立ち上げるが大人の人に経済面と良き知恵を授かりたい
- ・ やりたい仕事が地元でない

資 料

1	一般懇談会のアンケート結果	-----1
2	仙台大学と柴田町の主な連携事業	----- 4
3	柴田高校との懇談会のアンケート結果	----- 7
4	柴田高校との懇談会（個人ワーク）（感想）	-----11
5	平成30年柴田町議会懇談会開催要領	-----16
6	議会懇談会実行委員会の活動経過	-----25
7	議会懇談会資料（パワーポイント等）	-----27

平成30年9月19日 議会懇談会(一般懇談会)アンケート集計

参加者数とアンケート回収数		保健センター	船迫学セン	槻木学セン	計
	参加者数	12	15	12	39
	アンケート回答数	5	11	7	23
	回答率	41.7%	73.3%	58.3%	59.0%

お住いの小学校区		保健センター	船迫学セン	槻木学セン	計
	船岡小学校区	5			5
	槻木小学校区			7	7
	船迫小学校区		11		11
	東船岡小学校区				
	柴田小学校区				
	西住小学校区				
	不明				
計	5	11	7	23	

性別は		保健センター	船迫学セン	槻木学セン	計
	男性	4			4
	女性	1	11	7	19
	計	5	11	7	23

年代は		保健センター	船迫学セン	槻木学セン	計
	20代				0
	30代	1			1
	40代				0
	50代			1	1
	60代	1	4	4	9
	70代	1	6	2	9
	80代以上	2	1		3
計	5	11	7	23	

参加のきっかけは(複数回答)		保健センター	船迫学セン	槻木学セン	計
	回覧板		4	1	5
	チラシ		1	2	3
	お知らせ版	4	6	3	13
	町のホームページ				0
	議員呼び掛け	1	1	1	3
	その他				0
	計	5	12	7	24

参加回数		保健センター	船迫学セン	槻木学セン	計
	初めて		1	1	2
	2～3回	3	4	5	12
	4回以上	2	5	1	8
計	5	10	7	22	

平成30年9月19日 議会懇談会(一般懇談会)アンケート集計

		保健センター	船迫学セン	槻木学セン	計	
懇談会の 内容は	テーマ	良い	3	4	5	12
		悪い	1			1
		無回答	1	7	2	10
	開催曜日	良い	5	6	7	18
		悪い		1		1
		無回答		4		4
	時間帯	良い	5	7	6	18
		悪い		1	1	2
		無回答		3		3
	時 間	長い			1	1
		ちょうど良い	3	6	3	12
		短い	1	1	3	5
		無回答	1	4		5
	開催場所	良い	5	8	7	20
		悪い				0
		無回答		3		3
	話し合い方法	良い	2	5	4	11
		悪い	3	4	3	10
		無回答		2		2
	資 料	分かりやすい	5	5	5	15
		分かりにくい		2	2	4
		無回答		4		4
	議員の説明	理解できた	3	4	5	12
		理解できなかった	1	1	2	4
		無回答	1	6		7

懇談会の 内容への 意 見	今回のテーマ	<ul style="list-style-type: none"> 意見出しにくい(保健セ) 町内の美化にもつながる。(槻木) ファシリテータが機能していない為、内容が見えない。(槻木)
	開催曜日	・週末、日曜だと良い(船迫)
	時間帯	
	時 間	<ul style="list-style-type: none"> 80分くらいがよい(船迫) 時間が短い(船迫)
	開催場所	

平成30年9月19日 議会懇談会(一般懇談会)アンケート集計

懇談会の内容への意見	話し合い方法	<ul style="list-style-type: none"> ・議員さんと近くなったのがうれしいです。(保健セ) ・どうにもなじめない。(保健セ) ・議論の時間が少なかった。(保健セ) ・ワールドカフェでは時間が短い。(保健セ) ・時間が短い。(船迫) ・全体懇談会より個人の意見が言いやすい。(船迫) ・3回テーブルをかえると時間が足りなく、話し合いが深まらなかった。(船迫) ・話し合い時間が短い。(船迫) ・せわしい。(槻木) ・懇談①がスムーズでない。別な方法でもよいか。ほかはOK。(槻木) ・同じ人物のみの集まりでは。(槻木)
	資料	
	議員の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・表現方法を考えた方がいいかも。(槻木)

	保健センター	船迫学セン	槻木学セン	計	
今後のテーマは(複数回答)	環境		3	2	5
	教育	2	2	2	6
	子育て		2		2
	介護		3		3
	地域活動	3	7	3	13
	その他				0
	無回答		1		1
	計	5	18	7	30

議会への意見	保健センター	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談会資料9(P19)柴田議会への評価うれしいです。議員の皆さんご苦労様です。 ・よかった。もっと参加者がふえることを期待します。 ・現状の説明をもっとくわしく。
	船迫学セン	<ul style="list-style-type: none"> ・給食センターや図書館、体育館の建設について具体的に進めているのか。 ・議会では話し合いしているか不明である。 ・議員は積極的に議員提案による政策条例に取り組むべきであろう。 ・懇談会でむり。
	槻木学セン	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し人を集めるよう努力してほしい。 ・本日は大変ありがとうございました。最後に、大人は最低限のルールを守ろう！！ ・100までではないがいい懇談会でした。時間が足りない。

アンケートの自由記述については、今後の懇談会の開催に向け参考にさせていただきます。

仙台大学と柴田町の主な連携事業

平成30年4月1日現在

No.	事業名	連携して行っている事業内容	課・局・所名	班 名
1	住民自治によるまちづくり基本条例審議会	柴田町住民自治によるまちづくり基本条例の目的実現に向け、柴田町における参加と協働のまちづくりについて、審議を行い町長に提言する。 (第1期、第2期審議会上に学識経験者として、遠藤保雄学長が委員就任。会長)	まちづくり政策課	まちづくり推進班
2	東北子ども博	「遊んで、からだを動かし、元気になろう!!」をテーマに、仙台大学が中心となり、おもちゃ遊び、スポーツ、アウトドアなど、子どもたちが体験・参加できるイベントを開催。		企画班
3	柴田町総合計画審議会	町長の諮問機関として、計画策定に関する必要な事項を調査審議する。 (前回計画策定時に、学識経験者として、委員就任。前期基本計画策定は、橋本実教授。後期基本計画策定は、田中智仁准教授)		企画班
4	柴田町総合戦略推進委員会	柴田町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定や事業の検証に関して審議する。 (平成29年度 委員長:高成田享教授、委員:菅野恵子助教)		企画班
5	2020東京オリ・パラ事前合宿招致	白石市・柴田町・仙台大学東京オリ・パラ事前合宿招致推進協議会として、ベラルーシ新体操ナショナルチーム事前合宿を招致。仙台大学を会場に、練習会、公開演技会を開催。(理事長が会長。学長が理事・監事)		企画班
6	フットパス関連事業	仙台大学を会場に、平成30年11月3日、4日に「全国フットパスの集い」を開催。 (スポーツ健康科学研究実践機構事務室) (フットパス関連事業受託者:しばたの未来株式会社が事務局)		企画班
7	生活習慣病予防運動教室	仙台大学を会場に、健康講話、運動指導、食事指導、検査測定を実施し、健康づくりのための生活習慣の改善、運動習慣の定着を支援。全6回。再会教室年1回有。	健康推進課	保健班
8	運動普及講座 みんなで“歩こうぞ”	生涯学習センターなどを会場に、仙台大学に講師を依頼し、正しいウォーキングの知識と技術を提供するとともに、町民が継続してウォーキングに取り組めるよう、仲間づくりを支援する。全3回。		保健班
9	高齢者健康維持事業 いきいきお茶っこ会	柴田町医師団等との共同事業。高齢者に健康支援の一環として外出の機会を設けるために実施。年2回を仙台大学職員に運動指導をお願いしている。		保健班
10	肥満者対策事業 スマートボディ講座	柴田町医師団等との共同事業。肥満者を対象に仙台大学職員に運動講座と運動指導をお願いしている。年1回。		保健班
11	運動普及リーダー養成講座	H30年度新規事業。健康推進員10名を対象に、運動普及リーダー養成のための知識と運動実技の指導を、仙台大学職員に依頼予定。年2回。		保健班
12	健康まつり	健康まつりでの講演を依頼。今年度は親子運動をテーマに親子50組(100名程度)を予定。		保健班
13	健康づくり推進協議会	町の健康づくり推進のための諮問機関である健康づくり推進協議会に、学識経験者として教授に委員を委嘱している。年2回予定。		保健班
14	柴田町環境審議会	環境の保全及び創造に関する基本的事項について審議するため同審議会を設置、学識経験者として准教授に委員を委嘱している。	町民環境課	環境衛生班

仙台大学と柴田町の主な連携事業

平成30年4月1日現在

No.	事業名	連携して行っている事業内容	課・局・所名	班 名
15	介護保険運営委員会	介護保険の施策の実施について町民の意見を十分に反映させるように同委員会を設置し、学識経験者として教授に委員を委嘱している。年3回予定	福祉課	長寿介護班
16	介護予防等講師派遣事業	一般介護予防事業として、仙台大学に委託して「元気はつらつお達者Day」等の名称で、地域の団体に高齢者の介護予防の出前講座として派遣している。(年約30回予定)		長寿介護班
17	太陽の村冒険遊び場整備推進協議会	太陽の村冒険遊び場整備推進協議会を設置し、子どもから高齢者までが集い・遊び・憩う場として太陽の村の再整備を効果的に推進するための事業について提言する。 (委員として、教授・職員・学生等若干名)	農政課(柴田町観光物産協会)	農政班
18	柴田町農業委員会委員候補者評価委員会	農業委員会等に関する法律が改正され、農業委員は町長の選任となった。柴田町農業委員会の委員の選任に関する規則により、農業委員候補者の評価を行い町長に報告する。(3年に1回) (評価委員に学識経験者として遠藤保雄学長が委員に就任。)	農業委員会	農業委員会
19	「花のまち柴田」インバウンド推進協議会	観光関係者等が連携し、年々増加する訪日外国人旅行者を柴田町に受け入れるために態勢整備を一元化することで交流人口の増加を図り、地域経済や産業の活性化を目指す。 (代表者会議に仙台大学長が、ワーキング会議に大学職員が委員になっている。)	商工観光課	商工観光班
20	未来(魅蕾)先生	教員を目指す仙台大学の学生が、ボランティアで学校の学習支援、部活動支援などを行う事業を実施。	教育総務課	学務班
21	柴田町いじめ問題専門委員会	当該委員会は、いじめ防止のための対策について調査審議し、答申、具申する。委員として「仙台大学教授」と運営要綱に規定している。		学務班
22	柴田町立中学校柔道指導者研修会	町内の中学校で必修化された武道に「柔道」を選択し履修することとしたことから、授業担当教諭等が安全な指導方法を習得することを目的とした研修会の実施。(仙台大学南條教授が講師)		学務班
23	「仙台大塾」	夏休みに町内の小学生を対象に、仙台大学の教室を会場に学生が先生となって学習支援を実施している。		学務班
24	社会教育委員	社会教育に関し教育委員会に助言をいただくため、学識経験者の立場から、社会教育委員1名を推薦してもらい、任期2年で委嘱している。 年5回の会議のほか、研修会等への出席を依頼している。	生涯学習課	生涯学習班
25	講義「社会教育計画」への講師派遣	仙台大学3年次生を対象に開催している「社会教育計画」の講座への講師派遣依頼を受け、その中で柴田町社会教育に対する取り組みを紹介し、柴田町の行政について理解を深めてもらう。		生涯学習班
26	社会教育計画講座	仙台大学の授業の一つである「社会教育計画講座」の実地体験の場として学生を受入れている。4年生の学生が槻木生涯学習センターの事業に参加体験し、その内容を学習センターだよりとしてまとめ、作成する。	槻木生涯学習センター	学習支援班
27	子ども広場	心豊かでたくましい子どもを地域全体で育むため、社会教育施設等を活用して、安全で楽しい子どもたちの活動場所を設ける。学校の放課後における子供たちの様々な体験活動を行いながら、社会性・協調性を育むことを目的とする。金曜日 16:00～17:00 (仙台大学レクリエーション部)	船迫生涯学習センター	学習支援班

仙台大学と柴田町の主な連携事業

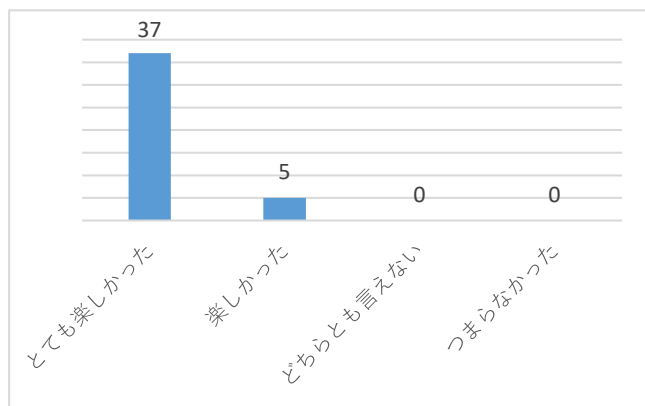
平成30年4月1日現在

No.	事業名	連携して行っている事業内容	課・局・所名	班 名
28	でっかい子ども広場	町内小学生を対象に参加型のイベントを開催。 ニュースポーツ体験や、レクリエーション部による ダンスパフォーマンスなど。 11/25開催(仙台大学レクリエーション部共催)	船迫生涯学習センター	学習支援班
29	インターンシップ(職業体験学習)	仙台大学生の将来的な職業選択に向けて、就業経験の場を提供している。	柴田町図書館	図書班
30	スポーツ推進審議会	スポーツの推進に関する事項及び柴田町スポーツ賞表彰の選考などを審議。 (平成28・29年度 副会長:永田秀隆教授 委員:森本吉謙教授)	スポーツ振興課	スポーツ振興班
31	スポーツ推進委員会	スポーツの推進に関する事項及びスポーツに関する事業などへの運営協力。 (平成29・30年度 委員:平良拓也講師)		スポーツ振興班
32	柴田町体育協会	学識経験者として理事を務めていただいている。 (平成30年・31年度 門野洋介准教授 桑原康平講師)		スポーツ振興班
33	トップアスリート育成事業	町内小中学生の体力及び運動能力の向上、仙台大学の各部等によるスポーツ教室の開催、トップアスリートからの指導などの事業を実施。		スポーツ振興班
34	スポーツフェスティバルin柴田	仙台大学の施設を利用し、町民と仙台大学とのスポーツを通じた交流。		スポーツ振興班
35	キッズ・ジュニアサッカー教室	仙台大学の施設を利用し、未就学児(キッズ)及び小学低中学年(ジュニア)を対象とした教室の開催。また、学生には教室のアシスタントをしていただいている。		スポーツ振興班
36	総合型地域スポーツクラブとの連携	仙台大学の施設を利用したスポーツ教室の実施。 (平成29年度 アクア教室)		スポーツ振興班

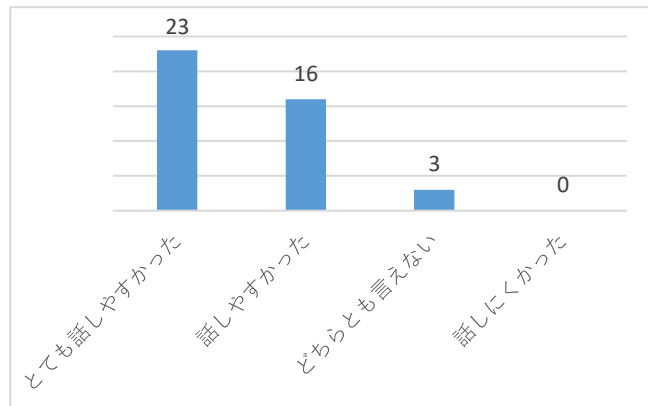
柴田高校との懇談会のアンケート結果

アンケート回収 42 名（参加高校生 42 名）回収率 100.0%

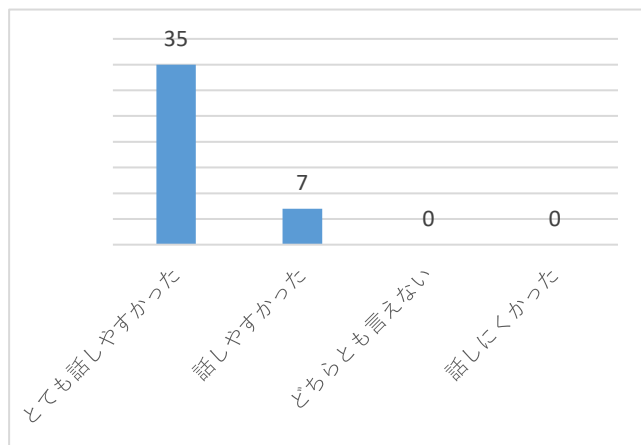
(1) 参加してどうでしたか。



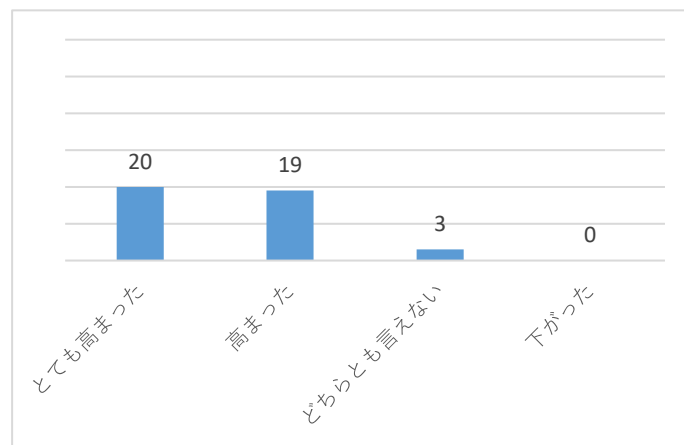
(2) 本日の話し合いのテーマはどうでしたか。



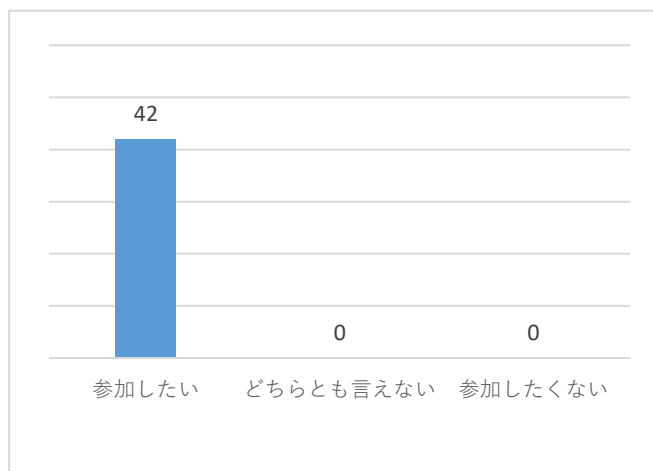
(3) 話し合いの手法（ワールドカフェ）はどうでしたか。



(4) 柴田町やあなたの住んでいる地域についての興味関心が高まりましたか。



(5) またこのような機会があれば参加してみたいですか。



(6) 次回このような機会があったら、どのようなテーマで話し合いたいか（自由記述）

- 少子高齢化についてどのような対策をとれば良いか。
- 自分が今住んでいる町には何が必要か。
- 柴田町について。
- 今回でてきた意見をもとに、どうしたらもっと地元が良くなるのか。
- 町や市のプラスになるような行事だったりを考えたい。
- 柴田町のさくらについて。
- 将来の夢などについて。
- 子どもの遊びについて。
- 自分の町をどのように変えていくか。
- 地元をより良くするのに何が必要か。
- 地元のイベントについて。
- 経営者が成功するためには。
- 活気のある町づくり。
- 住んでいる町の現状が知りたいです。
- 将来の夢。
- 未来についても良いと思うが、今の状況について話し合うテーマが良い。
- 自分の将来について。
- 町づくりのことや自分たちの生活に関わることを中心で討論したい。
- 大人の人たちの理想。
- 地元と将来の関連性。
- 柴田町がもっと良くなる町づくりはどのようにしたほうが良いか。
- 仕事のやりがいやためになることについて。
- 今回と同じ。
- いろんな年代の人たちと関わるにはどうしたらよいか。
- 地元の行事（イベント）について。
- 将来の夢、なりたい職について。
- 地域社会についてもっと話し合いたいと思いました。
- 町を良くするための具体的なこと。
- 良い町づくりをするために、何を今後すべきなのか。
- 人はなぜいじめ、差別などをしてしまうのか。

(7) 議員や議会へ望むことなど（自由記述）

- 給料UP…!!!
- たくさんの方が来やすくなるようなイベントを作ってほしい。
- ジュースよりお茶派です。
- 頑張ってください。

- 大きな図書館の設立。
- 地域の意見をもっときいてほしい。
- 便利で楽しい町にしてください。
- 私達高校生に対して話を聞いて下さって少し将来の不安がなくなったので、このように話をする場を設けてほしい。
- 学校にクーラーをつけてください。

(8) 本日の感想（自由記述）

- 同級生たちの意見、議員さん方の意見などたくさん聞いたことがあって、良い経験になりました。
- 最初のうちは、緊張していたけれど、どんどん話をするにつれてたくさんおしゃべりをできて、とても楽しかったです。
- 今回の話し合いの場で人との交流がより深まったと同時に自分の住んでいる町や地域のことについてもっと意識するように思えた。
- とても貴重な経験をさせてもらいとても楽しく会話ができました。ありがとうございました。
- まだ未来が分からない20年後のことまで考えることができ、ためになる話し合いができて良かったです。
- 思ったよりもいろんなことをたくさん話ができ、いろいろな意見をきき、なるほどなと思うことがたくさんあり、たくさん事を学べました。今回、参加できて本当に良かったです。
- 今日たくさんの方々から実体験の話だったりをしたり、知らなかったことを知ることができ、話し合うことで、周りとの交流もできたと思います。また参加してみたいです。
- いろいろな方と交流できてよかったです。
- 色々な人と話して、色々な考えを聞いたので良かったです。
- 地元への愛が深まった1日でした。
- たくさん議員との話し合いできたことが楽しかったです。
- 人生の先輩である方々と話しができてよかったです。人生の先輩であるからこそ言葉はしっくりきました。心に残った言葉を大事にし、これから頑張っていきたいと思いました。
- 色々な初対面の人と一つの事についてリラックスした空気で話し合える。とても楽しく、とてもタメになる時間でした。ありがとうございました！
- いろいろな人の話を聞いたのでとても楽しかったです。
- このような機会をつくっていただきありがとうございました。ほんとに楽しいものでした。

- たくさんの方々の経験を聞いて、今後、自分がどうしなければいけないのかが分かったので良かったです。貴重な時間を過ごすことができました。
- 色々な意見を聞いて、自分の選択の幅を広げられた。
- 今日とても楽しかったです。自分の進路に向けても頑張れそうです。
- とても経験になりました。たくさん知れたし、楽しかったです！！
- 自分のためになる意見や言葉があってよかった。本当にリラックスして気軽な感じで話せてよかった。
- とても自分の思っていることを話せるような環境で、他の人から様々な考え方を吸収できたとても有意義な時間を過ごすことができました。
- とても大人の人たちが話しかけてきていただいたので楽しく話すことができました。
- 良い機会になった。
- ワールドカフェという新鮮な話し合いをできて、良い経験をできました。
- 働くことへの責任を感じられた。話しやすく、自分の意見を言えた。
- 今回参加して、知識が増えたり、色々と学ぶことができたので良かったです。
- とてもよかった。
- 地元を知りたいと思ういいきっかけになりました。ありがとうございました。
- 自分の住む所は素晴らしい所だと感じた。
- 3年間一緒にすごしてきた友達のいままで知らなかった考え方などや、いろいろな意見が聴くことができるとても楽しかったです。
- 普段話すことのない議員さん達と話ることができてとても楽しく話すことができ、すてきな機会ができてとてもよかった。
- 楽しく話し合いをすることができました。
- とても話しやすかったです。いつもは話せない事や思っている事を話してとてもしんせんでした。
- 本日は、とても多くのことを学ぶことができました。ありがとうございました。この柴田町に来て、約2年ですが、良いところや、今までとは違う角度からの目線での話を聞け、とても良かったです。
- 今回の行事を通し様々な考え方を知ることができた。この経験を今後の人生に活かしていければと思います。
- たくさんしょうらいのことや今の現状の柴田町について考えることがあまりないので、とてもいいきっかけになりました。自分のためにすごくなりました。ありがとうございました。
- たくさんの方と意見を交換でき楽しかった。
- 初めて柴田町の議会の方々と話して、新鮮で良いと思いました。

(個人ワーク)

今回のワールドカフェで、一番心に残った言葉、気付いたことは何ですか。

※原文のまま掲載

(高校生)

- 地元を出る探究心がある。
今目標を設定できるし、何年後かして夢を叶えることもできる。
何でもやってみる。
- 福祉のことをもっと知ってもらおう。
人の命を助ける。
- 地域ごとの交流を深める。
高3まで医療費が無料。
楽しく暮らす。
- 充実した人生。
人のため助けたい。
- スキルアップする。
議員になるのは早めに。→給料は少ない。自営業→かけもちOK。
- レベルを上げて、上に行く。
町議会議員の現実きびしい。
これから、勉強などをがんばってLvを上げていこうと思いました。26で町議会議員になるのも悪くないと思いました。
大学で夢を見つけない。
- レベルアップ(自分の夢を叶えるにしてもなににしても、レベルアップをすると環境がよくなったりなどいろいろ良くなるから。)
- 学びながら自分を見つける。
- 失敗を恐れない。
挑戦する気持ち。
人との出会いを大切に。
- 安定する仕事。
自立。
- グローバル。
自己責任。
- 仕事…地域のため、人のため。自分だけのためじゃないということ。
- 目標のために必要なことを考え生活する。
- 20年後も地元で暮らしたい。
何でも挑戦することは若さがある。
地域の役に立つ仕事になりたい。
- 地域のために少しでも役に立てるようになりたい。
20年後自立してふるさとを支える。
自分の夢を決めてそれについて学ぶ。
- 復興のためになにか手助けがしたい。

地域の人たちとつながるにはイベントに参加したりボランティアに参加することでつながることができる。

- 自分のレベルアップ。
信念を持つ。
海外の人が住みたくなる町づくり。
- オリンピックを利用して、町に人をよびこむ。
今住んでいる人が生活しやすいと思える町づくり。
- 今住んでいるところから出たい。
図書館がほしい。
- 人生なんでも経験。
地元を離れるからこそ良さが分かる。
チャレンジすることも大切だと思った。
地元の良さや残念なところを考慮して改めて地元のことについて関心を持った。
- 大人は利用するもの。
何でもできる。
- どうしたらより良い町になるか常に考えながら生活している。
- 地元が大好き。
- 今の家庭の状況を知り、そこから考えること。
色々な考えがあったので、それらを頭に入れて、多くの道を見つけたい。
- 「好きなことをする時間をある程度決める！」。
たくさんの方々の経験した話を、沢山聞いて良かった。
- 母校に戻り指導者になること。
親の立場になり、学費をなんとかしたい。
お金持ちになり、結婚して子どもを作り幸せな家庭を築くこと。→そのために何が必要か。→会社の社長になり、彼女を作る努力をする。
最初の内は誰でも失敗する。
- 勉強やコミュニケーション能力などが将来必要となっていく。
地域からの起業のサポートがあるといい。
最初の内は失敗は必ずある。
返済のない奨学金が必要。
- 夢を持つことは大切。
20年後、地元で住んでいるイメージがついていない人が多い。
- 柴田町に対してみんなが思っていることが聞いてよかった。
20年後の自分がどうしているかを考えるのが楽しかった。
いろいろな人の意見を聞くのが楽しかった。
- 逆算して考える！
- いろいろな話を聞いて若い人の意見、高齢者の意見とさまざまなことがわかった。
人生は野球と同じ。

- 楽しく暮らすことができる世の中に。
20年後というなかなか考えにくい先のことを考えられる機会をこれからも設けていくべき。
地元で働くのか、働かないのか分からないが。
- 人に進められてやったことは長続きしない。
親に家をプレゼントできるくらい高収入な仕事。
収入が高くなるほど責任も重くなる。
- 2人目の若い奥さん。
充実した人生。
バイクがうるさい。
猪いない。
親に家をプレゼントできるくらい高収入な仕事。
楽しく健康に。
幸せに暮らしたい。
- 家のプレゼント。
家を建てる。
幸せに暮らす。
高収入な仕事に就く。
- 失敗を失敗だと思わない！！
勉強。
- 色々な経験をする！（一度地元を離れてみて、改めて地元の良さを実感する。）
多くの人と関わる。
- 日々成長し、夢を持ち続けることが重要である。
そのための努力をしっかりとする。
勉強することを大事にしていく。
- 自然が多い。
地域の人との交流を増やす。
地元のイベントに参加して、地元の伝統文化を続けたい。
スポーツの監督になっていたい（世界レベル）。
- 地元のイベントに参加したいが入りにくい。
自然が多い。
地元の交流をふやしていきたい。
店が少ない。
- 夢を忘れない。
チャンスを逃さない！
チャレンジをする。
- チャレンジする！
チャンスを逃さない。

(役場職員)

- 常に目標を持つ！！
- 裏方。
- 地元のお祭りに参加して、地元の伝統文化を続けていけるような人になりたい。
スポ少どうしの交流できる（競技種目関係なく）場を作ってほしい。
- たくさんの人と関わって学ぶことは大切。
勉強。
- 20年後の事を考えるのは難しいが定年の自分を想像し、逆算して考えるとイメージが浮びやすい。
海外の人が自分の地元に来て地元の良いところを知ってほしい。良いところが広まってほしいから。
その為に自分が海外へ行き勉強したい。英語を学ぶ。
- 20年後地元で暮らすすがたを想像してとのテーマで「地元にいる事が想像できない」と回答があったこと。
- 高校生 自分をもっとさくらまつり、花火大会を盛り上げたい。
ギイン 77歳になっても一番若いかも。
- 外国人が“住みたくなる”町づくり。
「起業したい」。
- 地元を離れたくない。
英語が得意だから外国で働きたい。
柴田町で公務員。
定年まで頑張る。
夢を忘れない。
桜の今後が心配。
- 地域住民との交流の場を持って、より近い目線で行政を考える。
- 大人がダメ。無理と言わないでほしい。
- 夢を忘れない。
離れた人が戻りたくなる街に。
20年後も高校生と話せる自分でいたい。
- たるやのたこやき（たこなし）食べたことがないので逆に食べたくくなりました！
- 人生、何でもチャレンジ！！
- 「会社経営をし、50歳になったら20代の奥さんをもらう」。
高校3年生でここまで将来のビジョンを見据えていることに驚きました。

(議員)

- 挑戦することも大事！！
- 高校生ならではの発想に関心いたします。(20年後にあっては船岡ではないので初めてのエステ店を始めたいとか) 将来は警察官になり地元貢献したいなど、若者の希望を後押しできればなと思いました。自分たちだけでなく人のため考えているのには感心しました。
- ふるさと大事。

- 二人目の若い奥さん。
学校楽しい。
桜（今年も出ました）。
金銭面のバックアップ。
幸せに暮したい。
子どもが結婚。
- 1. 自分が住む町の良い所を分析できていた。
2. 将来への夢について、現実派、理想派がいて興味深かった。
3. 経験を伝えることができた。
- いいね！！が多く、残念が少なかった。皆地元に着している。
- 地元以外で会社経営をしている。（20年後）地元はありえない。
（仕事に必要なこととして）礼儀作法を身につけたい。
地元にいるのはありえない。
学費が大変（年160万円(!!!)）。
- 「裏方が好き」えずこホールアズナイン経験者、空港の裏方の仕事につきたい。
役場の人 日本語教師→ソウルへ 結婚 日本に戻り（4年前）柴田町職員へ。いろいろな人いる。
- 皆さんとの貴重な体験を糧にしたいと思いました。
- おじいちゃん・おばあちゃんが畑仕事をしているので、自分があとを引き継ぐ。
- 海外の人が住みたくなるまちづくりをしたい。→そのためには、まず今住んでいる人が住み続けたい町づくり。（別の人）
将来は経営者になりたい。→勉強が必要、本を読む、体験談をききたい。（同じ人）→図書館が必要。（別の人）
- 親に家をプレゼント出来るくらいの高収入の夫を求む。
地域に関わる仕事がしたい。
- 様々な年代と関係をもつ、仲良くなる、話ができる。
生涯を通じて勉強することの大切さ！
- 皆様しっかりしてますね。
レベルアップで自身をみがく。
夢をわすれずもつ！
- “親に相談し、意見を聞く”が一番印象に残った。
- 伝統の祭りを残したい。
20年後もボケたくない。
地元で暮らしたい。
- 仙南では、ほとんどの町が18歳まで医療費が無料になっている。我が柴田町でも18歳まで医療費を無料にしたほしいと言葉が一番心に残りました。

平成30年柴田町議会懇談会開催要領

1. 開催目的

本議会は、議会活動の報告や、議会や町政に対する意見・要望等を直接聴取するため、町民を対象とした議会懇談会（以下「一般懇談会」という。）、町内団体等を対象とした議会懇談会（以下「団体懇談会」という。）及び柴田高等学校3年生との懇談会（以下「柴田高校との懇談会」という。）を開催する。

2. 実行委員会

- 1) 議会懇談会は、議会懇談会実行委員会（以下「実行委員会」という。）が企画し、実施する。
- 2) 実行委員会の委員（以下「実行委員」という。）は、議席番号1番から3番まで、4番から6番まで、7番から9番まで、10番から12番まで、13番から15番まで、16番から18番までの6つに区分し、それぞれの区分ごとに毎年輪番制で1名ずつ選出するものとし、本年は次のとおりとする。

区分 (議席番号)	実行委員名
1～3	加藤 滋
4～6	桜場 政行
7～9	斎藤 義勝
10～12	安部 俊三
13～15	○ 有賀 光子
16～18	◎ 水戸 義裕

※ 実行委員名欄の「◎」は実行委員長、「○」は副実行委員長。（H30.1.15 第1回実行委員会において選任）

3. 一般懇談会

(1) 開催日時及び会場

開催日時	開催会場	対象行政区	担当班
9月19日(水) 19:00～20:50	柴田町役場 (保健センター4階会議室)	1. 2. 3. 4. 5. 6A. 6B. 7A. 7B. 8. 9A. 9B. 1 1A. 11B. 11C. 11D. 12A. 12B. 30	1班
	船迫生涯学習センター (2階会議室2)	10. 28. 29A. 29B. 29C. 29D	2班
	槻木生涯学習センター (1階会議室)	13. 14. 15. 16. 17A. 17B. 18A. 18B. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27	3班

(2) 懇談会の内容

1) 報告

- ① 平成29年柴田町議会懇談会に係る要望事項等の報告
- ② 平成29年度柴田町議会活動報告

2) 懇談

- ① テーマ「みんなで考えよう！歩きたくなるまち」

※テーマの選定理由：住んで楽しくなる、魅力のある町にするための行政の役割、住民の役割について、環境美化の観点などから考えていくもの。今年度は一般懇談会にもワークショップ形式の手法を導入するため、参加者全員で町のことに対して幅広く考えるテーマにした。

(3) 班編成及び役割分担等

- ① 班は6人で組織し、3班編成とする。

- ② 実行委員は、実行委員会において調整して2人ずつ3つの班（1班・2班・3班）に振り分ける。
- ③ 実行委員を除く議員を議席番号1番から6番まで、7番から12番まで、13番から18番までの3つに区分し、それぞれの区分毎の抽選により3つの班に振り分ける。
- ④ 各班に代表者、司会者、懇談担当者、報告担当者、記録担当者を置き、班員の互選によって決める。
- ⑤ 各班（1班、2班、3班）が担当する会場は、各班代表者の抽選によって決定する。
- ⑥ 議会活動報告は懇談テーマ②町政・議会全般の前に行うこととする。

〔担当班名簿〕

班名	班員				担当会場
1 班 (6人)	代表者	広沢 真	報告担当	森 淑子	柴田町保健センター
	司会者	桜場 政行	記録担当	吉田 和夫	
	懇談担当	平間奈緒美	記録担当	有賀 光子	
2 班 (6人)	代表者	水戸 義裕	報告担当	秋本 好則	船迫生涯学習センター
	司会者	高橋たい子	記録担当	安藤 義憲	
	懇談担当	斎藤 義勝	記録担当	森 裕樹	
3 班 (6人)	代表者	舟山 彰	報告担当	安部 俊三	槻木生涯学習センター
	司会者	白内恵美子	記録担当	佐々木裕子	
	懇談担当	加藤 滋	記録担当	平間 幸弘	

(4) 周知方法

- ① 行政区内チラシの回覧（9月1日付）を依頼する。
- ② 町お知らせ版（9月1日号）に掲載して周知する。
- ③ ~~議会だより（8月1日号）~~に掲載して周知する。
- ④ 町内各施設にポスターを張る。
- ⑤ 町ホームページに掲載する。
- ⑥ 議員から声掛けをする。（1人チラシ40枚）
- ⑦ 招待された行事への参加時に、主催者にチラシ10枚程度を配布するとともに、議長あいさつの中で議会懇談会のPRをする。
- ⑧ その他、あらゆる方法を活用して広報する。

(5) 記録

懇談会記録は、会議経過（模造紙）をもとに、参加者から出された意見、要望、提言などを記録担当者が要点記録する。

なお、各班の代表者は、班員に対し、班ごとの記録の内容を必ず確認させることとする。

(6) 結果報告書の提出

各班の代表者は、10月1日（月）までに結果報告書を（5）の記録とあわせて議長へ提出する。

(7) 資料

参加者に懇談会資料を配布する。

(8) 臨時託児所の設置

- 1) 一般懇談会への参加を促進するため、臨時託児所を設置する。
- 2) 利用時間 午後6時50分～午後8時50分
- 3) 利用料金 無料
- 4) 利用は事前申込みとし、当日受付は行わない。
- 5) 利用方法 9月7日（金）までに電話で申し込む。
 - ① 申込先 議会事務局
 - ② 申込時の確認事項

- ・利用する子どもの保護者（懇談会参加者）の氏名
- ・利用する子どもの氏名・年齢・性別
- ・その他（特記事項）

※ 必要により、普段使っているおもちゃや絵本、着替え、おむつ等の持参について、協力を依頼する。

6) 保育ママの配置

基本的には各会場に2人ずつ配置する予定であるが、予約状況により変更あり。

7) 会場及び準備物

開催日時	懇談会会場	臨時託児所の会場	準備物
9月19日（水） 19:00～21:00	柴田町保健センター	2階 和室	
	槻木生涯学習センター	3階 和室4	
	船迫生涯学習センター	2階 和室2	

8) 経費 保育ママ1人当たり1,000（円/時間）の単価で計算した額を謝礼として支払うものとし、議員厚生費から支出する。なお、当日の利用がなくても経費を支払う。

(9) 開催当日の日程

18:00-19:00	会場集合・準備（机いす・放送機器・看板等）
19:00-20:50	議会懇談会 (次第) 1 諸連絡 2 開会あいさつ 3 懇談会の進め方の説明 4 テーブルごとの自己紹介 5 懇談1 テーマ「みんなで考えよう！歩きたくなるまち」 6 議会からの報告 ① 平成29年柴田町議会懇談会に係る要望事項等の報告 ② 平成29年度柴田町議会活動報告 7 懇談2 「町政・議会全般について」 8 閉会あいさつ
20:50-21:00	かたづけ

(10) 議会懇談会の進行

区分	時間	担当者	進行内容
諸連絡	5分	司会	
開会あいさつ	5分	代表者	
懇談会の進め方の説明	5分	懇談担当	
テーブルごとの自己紹介	10分	懇談担当	グループは町民3～4人、議員1人
懇談1 「みんなで考えよう！歩きたくなるまち」	35分	懇談担当	<ul style="list-style-type: none"> ・説明・情報提供（5分） ・①「現状（自分や周り、地域ではどうか）」の話し合い（10分） ・②「歩きたくなるまちになるためのアイデアを出そう」の話し合い（10分） ・どんな話が出たか全員で共有（10分）
議会から報告①（要望回答）	10分	報告担当	懇談2の話し合いの前提となるような報

議会から報告②（議会活動）			告にする。
懇談2 「町政・議会全般」	35分	懇談担当	・「町政や議会について気になること、知りたいことをいろいろ語ろう」として話し合い（10分×席替えして3セット）
閉会あいさつ	5分	司会	

※グループは議員1名+町民3～4名（1グループ4～5名のグループにする）

※議員のルール（おもてなし）①しっかり聴く、②あいづちなどを意識をする、③話すぎない。

※意見のまとめ方 懇談1については各グループの議員が全て模造紙に記載する。懇談2については、参加者に事前に自分の意見を模造紙に書いてもらう。なお、書くのが苦手な方などの対応としては、グループの議員が代わりに模造紙に記載する。（書くのが苦手な方には強制はしない。）

（11）準備物一覧 略

（12）その他

- 1) 参加者とのコミュニケーションが円滑になるよう、会場レイアウト等に配慮し、ワークショップ形式で懇談を行う。
- 2) より多くの参加者の意見が聴取できるよう、運営に配慮する。他人から依頼されてきた質問に対しては答える必要はなく、あくまでも参加者本人の質問に対して答えること。また、質問に際しては、具体的な内容について確認すること。
- 3) 議員個人の見解は発言しない方が望ましいが、参加者から求められたときは、私見であることを前置きしてから発言する。
- 4) 参加者への確認事項
 - ① 町と議会との違いについて

例) 町の事業は、町執行部が条例案・予算案などを議会に提案し、議会の議決によって初めて町が行うことができる。議会は議決機関としての役割なので、町執行部のように予算提案権や事業執行権を持たないため、事業を計画し実施していくことはできないこと。
 - ② 意見・要望等に関しては、議会で議決された事実や経過は出席議員が知り得る範囲で発言できるが、今後の方向性等決定されていないことについては回答できないこと。
 - ③ 今回出された意見や要望等については、議会で懇談会報告書を作成し、開催会場施設への配布・閲覧や、ホームページへの掲載を行うこと。また、報告書を希望する参加者に対し郵送すること。
- 5) 懇談会終了後は、全体で総括する。
- 6) 懇談会で出された意見等のうち、町政への確認事項は、町長等に対し回答依頼するものとする。ただし、同様の内容については、できるだけまとめること。
- 7) 6) 以外の町政への意見や要望等は、議会としてさらに調査・対応した方がいい案件もあるので、所管の常任委員会に分類送付し、当該委員会で調査の要否等を決定して対応する。
- 8) 意見・要望等で必要なものは、議長から町長へ申し入れ、必要な対応を求める。
- 9) 次年の議会懇談会の参考とするため、参加者に対しアンケート調査を実施する。
- 10) 開会に先立ち、諸連絡として司会が参加者に対し、写真撮影及び議会だより掲載の了解、携帯電話をマナーモードにすることの了解を得る。

4. 団体懇談会

(1) 開催日時及び会場

開催日時	団体名	開催会場
8月2日(木) (10:00~11:30)	仙台大学 教職員	仙台大学

(2) 懇談会の内容

- 1) 平成29年度柴田町議会活動報告
- 2) 団体の現状について(団体から説明)
- 3) 懇談「地域における大学の役割について」

(3) 班編成及び役割分担等

- 1) 団体懇談会は班を編成せず、全議員で行う。
- 2) 代表者は議長とし、司会者、懇談担当者及び記録者は実行委員から選任する。議会活動報告は司会が簡潔に行うものとする。

役割	担当議員名	
代表者	高橋 たい子	
司会者	安部 俊三	
懇談担当者	斎藤 義勝	
記録者	桜場 政行	有賀 光子

(4) 開催当日の日程(例)

9:30	実行委員集合・準備(机いす・放送機器・看板等)
9:50	議員集合
10:00-11:30	議会懇談会 (次第)
	1 開会あいさつ(高橋議長・仙台大学朴澤理事長)
	2 参加者紹介
	3 平成29年度柴田町議会活動報告
	4 仙台大学の現状等について
	5 懇談「地域における大学の役割について」
	6 閉会あいさつ
11:30-12:00	かたづけ

(5) 議会懇談会の進行

区分	時間	担当者	進行内容
開会あいさつ	5分	高橋 たい子議長・朴澤泰治理事長	
参加者紹介	5分		
議会活動報告	5分	安部 俊三	
仙台大学の現状等	15分	仙台大学 遠藤保雄学長	
懇談	55分	斎藤 義勝	
閉会あいさつ	3分	水戸 義裕	

(6) 周知方法

- 1) 議会懇談会への団体の参加者は、当該団体に一任する。
- 2) 町民への周知は行わない。

(7) 記録

懇談会記録は、会議経過及び参加者から出された意見、要望、提言などを要点記録するものとし、8月10日（金）までに議長へ提出する。

(8) 資料

参加者に懇談会資料を配布する。

(9) 準備物一覧 略

5. 柴田高校との懇談会

(1) 開催日時及び会場

開催日時	団体名	開催会場
7月10日(火) 13:40~15:30	柴田高校3年生	柴田高校 1階 会議室

(2) 懇談会の目的・ねらい

(高校生側のねらい)

- ① 普段接する機会がない議員と同じ立場で意見交換をすることで、議会を身近に感じ、議会・政治への興味関心を持ってもらう。
- ② 地域の課題について考える機会を持ち、あらためて自分の住む地域への興味関心を持ってもらう。

(議会側のねらい)

- ① 次世代を担う若い世代から、地域に対して普段感じていることをきくことで、今後の地域課題を明らかにする。
- ② 若い世代に議会への興味関心を持ってもらう。

(3) 懇談会の内容

1) 懇談会の名称を、「魅力あるまちって？しゃべり場 in 柴田高校 2018」とする。

2) ワークショップのテーマを「20年後も住みたいまち、戻ってきたいまちを考える」とし、具体的な対話テーマを次の3つとする。

テーマ①「自分の住む町の「いいね!」と思うこと、「残念!」と思うことは何ですか」

テーマ②「20年後、地元で暮らしている、もしくは地元と関係を持ち続けている自分を想像してください。そこではどのような仕事をして、どんな人々とどんな暮らしをしていたいですか」

テーマ③「そんな20年後が実現するために、今から自分が取り組まなければならない一歩は何でしょうか。そのために大人に応援してほしいことは何でしょうか」

(4) 班編成及び役割分担等

1) 代表者は議長とし、司会者、ファシリテーター（懇談の進行役）は実行委員から選任する。

役割	担当議員
代表者	高橋 たい子
司会者	加藤 滋
ファシリテーター	桜場 政行

2) 懇談は、ワークショップ形式（ワールド・カフェ）とする。

- ① 議員は、1班から16班までの班に入る。
- ② 各班に高校生が入る。
- ③ 議員が1人のところには役場職員が入る。
- ④ 議員及び職員（大人）は、高校生が発言しやすいように工夫するとともに、反論するような発言をしてはならない。大人のルールは、説教しない・納得させない・同意を求めないの3つである。
- ⑤ ワークショップ終了後、参加した高校生に、アンケート（感想も含む）を依頼する。高校生のアンケートは、当日提出してもらう。

[担当班名簿]

班 名	議員 (テーブルホスト)	議員 (その他) ・役場職員	高校生
1 班	高橋 たい子	森 裕樹	3 人
2 班	水戸 義裕	役場職員	3 人
3 班	白内 恵美子	役場職員	3 人
4 班	舟山 彰	役場職員	3 人
5 班	有賀 光子	役場職員	3 人
6 班	広沢 真	役場職員	3 人
7 班	森 淑子	役場職員	3 人
8 班	安部 俊三	役場職員	3 人
9 班	佐々木 裕子	役場職員	3 人
10 班	平間 奈緒美	役場職員	3 人
11 班	斎藤 義勝	役場職員	3 人
12 班	秋本 好則	役場職員	3 人
13 班	吉田 和夫	役場職員	3 人
14 班	平間 幸弘	役場職員	3 人
15 班	安藤 義憲	役場職員	2 人
16 班	加藤 滋	役場職員	2 人
計	16 人	16 人	46 人

※ 1 回目の席替え時の動き

① テーブルホストは動かない

② 議員 (その他)・役場職員は大人が 3 人にならないように移動する。

③ 高校生は、他のテーブルにそれぞれ移動する。その際、なるべく最初のテーブルメンバーと重ならないように配慮する。

(5) 開催当日の日程 (例)

12:30	実行委員集合・準備 (机いす・放送機器・看板等)
13:00	議員集合
13:40-15:30	議会懇談会 (次第) 司会者：加藤 滋 1 開会あいさつ (議長) 2 懇談 (ワークショップ) ファシリテーター：桜場政行 3 閉会あいさつ (実行委員長)
15:30-16:00	かたづけ

(6) 議会懇談会の進行

区 分	時 間	担当者	進行内容
開会あいさつ	2 分	議長	
導入 ワークショップの進め 方説明	15 分	ファシリテーター (桜場 政行)	
懇談 (テーマ①)	20 分	各議員	
グループ替え	3 分		
懇談 (テーマ②)	20 分	各議員	
休憩	8 分		
懇談 (テーマ③)	20 分	各議員	
ふりかえり	18 分	高校生	

感想発表			
閉会あいさつ	2分	懇談会実行委員長	

(7) 周知方法

- 1) 参加する高校生は、高校側に一任する。
- 2) 町民への周知は行わない。
- 3) 仙南記者クラブを通して報道機関へ情報を提供する。

(8) 記録

懇談会実行委員は、班ごとの模造紙に記載された事項を要点記録するものとし、7月20日（金）までに議長へ提出する。

(9) まとめ

提出された記録を基に、実行委員会で討議をし、問題点を整理する。その結果について、さらに全員協議会に報告して、議員間で情報の共有を図る。なお、まとめに当たっては、アンケート結果についても考慮する。

(10) 準備物一覧 略

議会懇談会実行委員会の活動経過

(1) 実行委員会

開催回	開催日	開催内容
1	30年1月15日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・正副実行委員長の選出 ・議会懇談会の内容の検討 (前年実行委員会からの申し送り事項)
2	30年2月8日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・議会懇談会の実施方法及び内容 ・テーマ、地区割り、開催日時及び会場、周知方法等 ・第1回議員研修会のテーマと開催日時
3	30年3月15日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・議会懇談会の実施方法及び内容
4	30年4月10日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・議会懇談会実行委員の役割分担
5	30年5月9日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・議員研修会の開催要領 ・議会懇談会の開催要領
6	30年5月30日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・議員研修会の開催要領 ・議会懇談会の開催要領
7	30年6月15日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・議員研修会の開催要領 ・議会懇談会の開催要領
8	30年7月18日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・柴田高校との懇談会のまとめ
9	30年8月8日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・一般懇談会台風の影響により中止の対応 ・今後のスケジュール
10	30年8月10日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・一般懇談会の進め方 ・団体懇談会のまとめ
11	30年8月30日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・団体懇談会のまとめ
12	30年10月9日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・団体懇談会のまとめ ・一般懇談会の意見、要望等を常任委員会へ振り分け
13	30年11月8日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・議会懇談会報告書(案)の作成 ・平成31年議会懇談会実行委員会への申し送り事項
14	30年11月19日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談会報告書案の確認

(2) 全員協議会

開催回	開催日	開催内容
1	30年4月25日(水)	・一般懇談会の実施方法、班編成
2	30年6月4日(月)	・一般懇談会開催要領の確認
3	30年8月22日(水)	・団体懇談会開催要領の確認
4	30年12月3日(月)	・議会懇談会の報告書の確認

(3) 議員研修会

開催回	開催日	開催内容
1	30年8月2日(木) (参加者62人)	第1回公開議員研修会 演題： 「話し合いを活性化させるコツを体験しよう！」 講師： 地域社会デザイン・ラボ 遠藤 智栄 氏
2	30年10月25日(木) (参加者46人)	第2回議員研修会(北上市・柴田町議会議員合同研修会) 演題： 『友好都市議会の「対話」で創る議会改革「善政競争」！！』 講師： 青森中央学院大学 経営法学部 佐藤 淳 氏

2018. 9. 19

柴田町議会懇談会

みんなで考えよう！
歩きたくなるまち



本日の流れ

- ①懇談1（40分程度）
「みんなで考えよう！歩きたくなるまち」

今座っているグループで話し合います。

- ②議会からの報告（10分程度）

- ③懇談2（40分程度）
「町政・議会全般」

何度か席替えをしてメンバーをかえて話し合います。（ワールドカフェ）

本日のお約束

- ◇相手の話に耳を傾けましょう
- ◇自分の考えを積極的に話しましょう
- ◇ただし、話は短く・簡潔に
- ◇否定や断定をしないように
心がけましょう

●対話を楽しみましょう！！

本日のお約束2

私が手を挙げたら
皆さんも手を挙げて
会話を中断
してください



手上げの練習をします

グループの皆さんと
自己紹介をしましょう！



名前

名前

行政区

お住まいの地区
(行政区)

最近のマイブーム
(うれしかったことや、たのしかったこと)

最近のマイブーム
・はまっていること
・楽しかったこと
・うれしかったこと

懇談1

「みんなで考えよう！
歩きたくなるまち」



①あなたの周りや地域の現状は
どうですか？

また、理想の「歩きたくなるまち」とはどのようなものでしょうか？

(10分程度)

歩きたくなるまちについて考えよう。～環境、健康、景観、安全安心、自然、町並み…

①あなたの周り、地域の現状は。理想の「歩きたくなるまち」は。 周りや地域の現状	②「歩きたくなるまち」にするためのアイデア (自分たちがやれること、行政にしてほしいこと) 自分たちがやれること
理想	行政にしてほしいこと

②柴田町を「歩きたくなるまち」にするためのアイデアを考えましょう。

そのために、自分たち（住民）がやれること、行政にしてほしいことは？

(10分程度)

歩きたくなるまちについて考えよう。～環境、健康、景観、安全安心、自然、町並み…

①あなたの周り、地域の現状は。理想の「歩きたくなるまち」は。	②「歩きたくなるまち」にするためのアイデア（自分たちがやれること、行政にしてほしいこと）
周りや地域の現状 ●----- ●----- ●-----	自分たちがやれること
理想 ●----- ●----- ●-----	行政にしてほしいこと

全体共有

少し休憩します



休憩中にぜひ他のグループでどのような話しが出たのか、見て回ってください。

懇談2

「町政・議会全般」
(ワールド・カフェ)

席替えをしましょう

議員以外の皆さんはバラバラになるように移動してください。



懇談2の話し合いの流れ

テーブルごとの話し合い
(第1ラウンド)

席替え

テーブルごとの話し合い
(第2ラウンド)

席替え

テーブルごとの話し合い
(第3ラウンド)

全員での振り返り



(情報提供) 議会からの報告

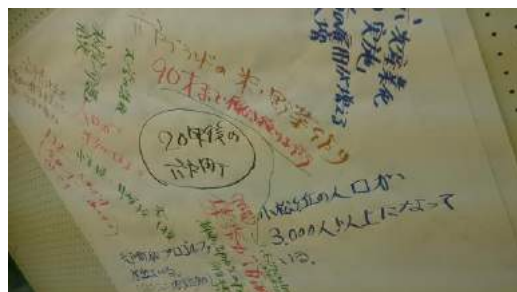
- ・平成29年議会懇談会に係る
要望事項等の報告
- ・平成29年度柴田町議会活動
報告

本日のお約束

- ◇相手の話に耳を傾けましょう
- ◇自分の考えを積極的に話しましょう
- ◇ただし、話は短く・簡潔に
- ◇否定や断定をしないように
心がけましょう

**◇自分の意見・他人の意見を
模造紙にどんどん書きましょう**

●対話を楽しみましょう！！



テーブルごとの話し合い 第1ラウンド



ラウンド1



町政や議会全般について
気になっていること・知りたいこと
をいろいろ語りましょう

【10分程度】



町政・議会の
気になること、知りたいこと

他のテーブルに 移動しましょう

一名（議員）がテーブルに残り、他の方はハラハラになる様に移動。



テーブルごとの話し合い 第2ラウンド

*前のラウンドの情報共有

テーブルに残った議員は横造紙を指さしながら1分で。
他のテーブルから来た方は前のテーブルで心に残ったことを30秒で。



ラウンド2



先ほどのグループでの話を踏まえて
町政や議会全般について
気になっていること・知りたいこと
をさらにいろいろ語りましょう
【10分程度】



前のテーブルに 戻りましょう

1つ前のグループ（自己紹介用紙にメモしたグループ）に戻る。



テーブルごとの話し合い 第3ラウンド

*前のラウンドの情報共有

テーブルに残った議員は横造紙を指さしながら1分で。
他のテーブルから戻ってきた方は前のテーブルで心に残ったことを30秒で。



ラウンド3



ラウンド1・2での話を踏まえて
もっと深く話したいことについて
さらにいろいろ語りましょう。

【10分程度】



全体共有

お疲れさまでした！

本日話し合われたご意見については
町民の皆さんからの貴重なご意見と
とらえ、今後の議会活動にいかします。

なお、この懇談会の報告書は
年度内に取りまとめ、ホームページ等
でお知らせします。

(郵送希望の方は、お帰りの際に
申込書をご提出ください。)

閉会

ワールド・カフェ

20年後も住みたいまち、
戻ってきたいまちを考える



ワールドカフェ（席替えをする井戸端会議）



情報提供

ワールド・カフェ（席替えする井戸端会議）とは

- ◇ 本物のカフェのようなリラックスした雰囲気の中で、問いに集中した会話をを行います。
- ◇ メンバーの組合せを変えながら、4～5人単位の小グループで話し合いを続けることにより、あたかも参加者全員で話し合っているような効果が得られます。
- ◇ 参加者のアイデアがつながりあって、新しいアイデアや気づきが生まれます。



ワールド
：世界旅行の様にテーブルを移動



カフェ
：カフェの様にリラックスした雰囲気



カフェエチケット（グラドルール）

- ◇ 問いに意識を集中する
- ◇ 正解を当てようとしな、感じたことを話す。
- ◇ 全員が平等に話し聴く。
- ◇ 否定せず、断定もしない。
- ◇ 沈黙を大切にする。
- ◇ 書き出してつなげる。

*対話をして感じたこと、気付いたことを
模造紙に書き留める。



カフェチケット（グランドルール）

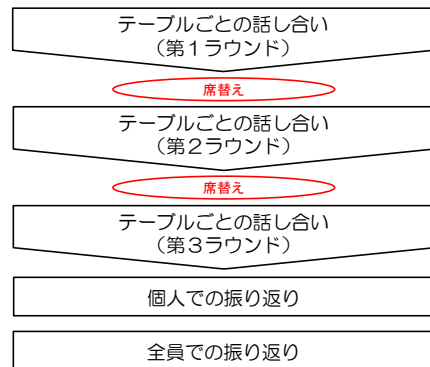
- ◇ 問いに意識を集中する
- ◇ **正解を当てようとしない、感じたことを話す。**
- ◇ 全員が平等に話し聴く。
- ◇ 否定 「正しいこと」を話す必要はありません。
- ◇ 沈黙 遠慮せず、思っていることを話しましょう！！
- ◇ 書き

*対話をして感じたこと、気付いたことを模造紙に書き留める。

大人のルール

- 説教しない
- 同意を求めない（質問攻めしない）
- 経験を中心に語る

本日のワールド・カフェの流れ



私が手を挙げたら
皆さんも手を挙げて
会話を中断
してください



手上げの練習をします

隣の方（近くの方）と、
今日の昼食について話しをして
下さい。



テーブルごとの話し合い 第1ラウンド



ラウンド1



自分の住む町の
「いいね!」と思うこと、
「残念!」と思うこと、
はそれぞれ何でしょうか?
自身の経験を基に教えてください。
【15分】



いいね!

残念!

他のテーブルに 移動しましょう

一名（議員）がテーブルに残り、他の方はバラバラになる様に移動。



テーブルごとの話し合い 第2ラウンド

*前のラウンドの情報共有

テーブルに残った方は模造紙を指さしながら2分で。
他のテーブルから来た方は前のテーブルで心に残ったことを30秒で。



ラウンド2



20年後、
地元で暮らしている、地元と関係を持
ち続けている自分を想像して下さい。
そこではどのような仕事をして、
どんな人々と、どんな暮らしを
していきたいですか?

【15分】



20年後、地元で暮らす、
地元と関係を持つ。

最初のテーブルに
戻りましょう



テーブルごとの話し合い 第3ラウンド

* 前のラウンドの情報共有

テーブルに残った方は横造紙を指さしながら2分で、
他のテーブルから来た方は前のテーブルで心に残ったことを30秒で。



ラウンド3



そんな20年後が実現する為に、
今から自分が取り組まなければならない
一歩は何でしょうか？
そのために大人に応援して欲しいことは
何ですか？
(大人はどんな応援ができるか)

【15分】



20年後、地元で暮らす、
地元と関係を持つ。

**そのために取り組む一歩。
大人に応援してほしいこと。**

ほかのグループとペン（色）を交換してください

個人ワーク

今回のワールドカフェで、
一番心に残った言葉は何ですか？

【5分】

氏名 _____

グループ共有

全体共有